九

おけ

る國防の

陸軍中將、林陸軍整備局長、林

・ けどさ!! 夜阑防力の充實に暖がないのである、この時に當つてフー

す所の騒ぎではないのであ

佐遠げるため 諸洲國總務長官嗣井德三氏は 須崎秘書帯同二十八日新京な鉄・二十九日午 入京した駒井満洲國總務長官 満洲國承認の念な叫ぶ三千

日ラヂオな通じて最後の速線演説

ッはその必要でする手段に出つ 湖足なる解決を得ざる場合ドイ 調した立場を變更もない、若し 調般ジュネーヴの軍権食識で言。

自發」總護率を明

專

第三國の調停を俟つて日本と安協するほか激なき脱憾である

つかす、第三國の調序を戻って日本には8.5%。 また、東京教育の意義に取りては何時納衛軍官を養拠けてゐる形ざいはる、昨日軍軍の膨脹原敵を捕倒止の如きもこの蘇幹の家でが計論の意義なきものさなしこの監の解決策運に貨物を集中せしめこれを繁榮ならしむるに過ぎず計論の意義なきものさなしこの監の解決策運に貨物を集中せしめこれを繁榮ならしむるに過ぎず計論の意義なきものさなしこの監の解決策運に貨物を集中せしめこれを繁榮ならしむるに過ぎず計論の意義なきものさなしての監の解決策運に貨物を集中せしめこれを繁榮ならしむるに過ぎず計論の意義なきものさならず一次の計画が関いてゐるか、まだに解決方法を得す、殊に總稅務可メーズ等の意見により大連海關が天津條約に

上海特電三十一日發一財政部長士

支那側の宣言發表困難

よし

支離滅裂

死體は目下捜査中

は事實上の統章者を失ひ今や全く 海湾、李柱、丁超等の反流洲國軍 海湾、李柱、丁超等の反流洲國軍 級化に在る討伐隊の甘粕部隊より 三十一日初めて詳細な報告が届い 捕虜の自白せる 馬占山戰死狀況

遼陽城襲擊形勢

機関風等の各要所に配置野地に當水源地、満初、鮮銀、鹽電所、驛電所、縣 御の響点に手不足さなつたので素。 繁発育は混線に増減したるため市 本練である『遠陽電話』 同方面各驛でも整 賊團を威嚇射撃

天警察署に順援を求め島田警部

すべく嫌悪され黙囚策より恋に至れる宋子文の小乃郷工は常園問題の解決た態々融化せもめるものさして財政専門宗尊には生命が養せられたと信ぜられてゐる、公使館は正式通告機受までは意見の養表を挖へてゐるが、機受と同時に腹重なる抗議師を得たおいて香港上海銀行より我正金支店に機込みするものでこの手償さについては胰にロンドンの香港上海銀行発明政部よりなにおいて香港上海銀行より我正金支店に機込みするものでこの手償さについては胰にロンドンの香港上海銀行宛財政部よりなにおいて香港上海銀行より我正金支店に機込みする

において承郷上海銀行より我正金支店に搬込みするも上海三十一日費」圏無路酸金支掘祭止に購込みするも

約六十名 が煙塞へ向けを を関しわが軍警戒の行動を妨げん さする称勢にもつたので、甲田部 で炭硫酸偏墜さぬ力響がで、甲田部 を関した数名な増添し同地主備除 を放ける が運輸が変ががある。 が原薬へ向けを が皮ェルが車等がある。 で、甲田部 で、甲田 で、甲田 で、甲田 で、田田 で 田田 で 田田

遼陽城西の匪賊五千

平等論

をはその教練五子を報せられ、 であた藤原興自三勝、王全一の さのことで我 であた藤原興自三勝、王全一の でのことで我 では、大きに向け山 であると共に解せられ、 では、一次線に向け山 では、大きにのことで我 質問の電子

おいます。 ないる事はないものご解釋 される、例の聯盟調査閣の報告 がざれだけの認識の下にごんな 報告なするが見ものだ、現も角 報告なするが見ものだ、現も角 では、他のご解釋

三總領事に

速せんごする決意を表 右はドイツの軍備 容れられざる場合 坂根總領事及び声鳥の川越総領事は近報の如くてあるが村井總領事は近報の如くてあるが村井總領事 森間領事が當分總領事代理さして林總領事の後任は本天在動たつた に瞬時命令が發せられた、石射吉

外務辭令【東京一日發】 領事·清水八百一 内田 五郎

部 記録の歌々しさ。

一日、紫天に松岡洋石氏を訪い種 された上海のファー ブ顧問上海へ に高洲國交通部最高顧問に聘

動な盛り来る。各方面繁煌せよ、 動な盛り来る。各方面繁煌せよ、

油脚ならじ。 南美、速陽、首山、その他に断 では食々本調子さなる、時間柄 地つたならあんな彩路は逃げなか 脚軍一高の渡、 脚軍一高の渡、 脚軍一高の渡、

妻君が、叫んだ。 要有は、腕をしつかりで、握りして、云つた時、戸は開けられて

「何ってすか」 さ、静かに云つて、警官が、奥 さ、思ふさ、全身が、恐怖に、 きなかつた。 うまく、事から、逃てくれたら

ぜん、一天張で―― つて、日を称いてやるものか)

満洲國家建設は 條約に違反せず

高松高融教授職本捨切氏は一日午文部省より調査視察な命でられた一群去した 藤本高松高商教授談

リ編連 ▲木村一郎氏(七尾セメント電役) 同上來連 同上來連 ▲仙波久良氏(代證士)一日午前、八時入港はるびん丸にて内地より「輔連 ▲五高旅行團一行十名 同上 ▲エツチ、リピツク氏(泰天駐在 帰國領事)夫人同伴一日午前七 ▲大两永次郎氏(文部省學校衛生 ▲友崗久雄氏(法政大學教授)同 戸を開けやうさした。実君が で、二三寸間けるさ、外からも、 かからも、 たつて」 きへ降りて さ、郵便局の説を、こと

▲山崎元幹氏〈滿靈總務部次長) 選玉氏(滿洲國泰議)同上 芸都夫氏(代議士)一日出帆 さ、感ついて、外の人を、見極さ、感ついて、外の人を、見極 二三人の人診が、動いてゐた。

一(銃の事かしら?

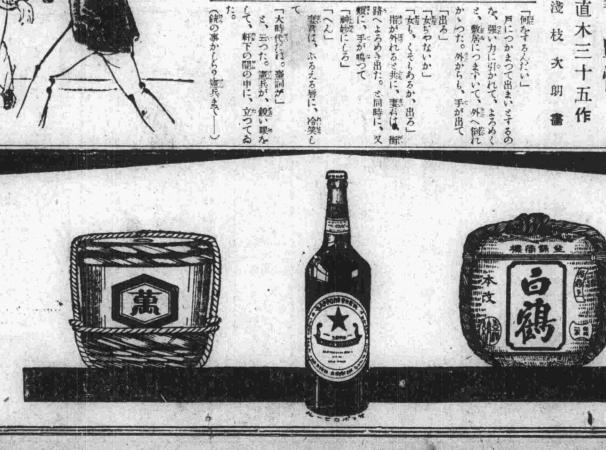
務打合のため一日開東廳へ 社主幹、満洲國交

大連市監部通

嘉納合名會社大連支店

電話は必要が

に、迷惑がけた事を、後悔しなが か、くるさ思つてゐたが一 大が、引かれて行



満蒙の戦慄

戸につかまつて出まいとするの を、強い力に引かれて、よろめく を、強い力に引かれて、よろめく かいつた。外からも、手が出て

「鼓ら、くそらわっていか」 類に、手が鳴つて。さ同時に、 指が外れるで共に、妻が

要君は、ぶるえる唇に、冷笑

して、釈下の闇の中に、立つてゐ 「大時代だけ。臺詞が」

滿洲國承認 國論喚起 仙波代議士談

本巡遊中であったが一日入港はる 一日に一回、多い時で三回漸測 問題について充分理解さすべく 講演して週つた、満洲國の承認 に對しては知がで単述、龍中解さすべく 構造してが、カイに上面でから 居るさはいふかそれは新聞その 他で報するのみで果してごうか 他で報するのみで果してごうか

醫學博士

入院室閑靜 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西 (7隆) 萬五六五六 結電

永久不變色の 地下室採光用 プリズムガラス各種

の後、麻摩楽満するさ備それに先

ていいっとするは

応高跳の木村

十五分原治療神教単午後祭時二十五分原治療神教単午後祭時二十五分原治療神教単午後祭時二十五分宮城神出門同四

せられた約二週間御駐衛の御

お事にな用軍司会官にその光緒に 本用を調が、 大日本川を贈呈した職断解散手 でありた日本川を贈呈した職断解散手 でありた日本川を贈呈した職断解散手

大田に新京に着き四日に献上する 外出磁は評明することとなった。 を関ルに六字の名號を揮毫し出た。 を関ルに六字の名號を揮毫し出た。 を関ルに六字の名號を揮毫し出た。 を関ルに六字の名號を揮毫し出た。 を関ルに六字の名號を揮毫し出た。 を関ルに立てくれた。 を関ルに立てくれた。 を関ルに立てくれた。 を関連したは、 を関連した。 を

以上十二名陳透過過運決勝に出場

容れさせられ何避暑遊ばされる一木宮根を続め側近者の奏請を

下には今夏炎警特に戦しきため

護國の實刀を

さ決定したが、二十九日には更に を火薬に附し班長根屋軍馬以下全 を火薬に附し班長根屋軍馬以下全 を火薬に附し班長根屋軍馬以下全

執政心献上

福岡の刀匠弘光翁

菌者發見せず ボテル丙に保 那須へ御避暑

男子陸上最初の

ベストファイヴに強れ、カナダの

年同監治事政党洲氏各二名が一日大澤氏をびん鬼で來連した、魁中

一等 デイトリクソ 女子槍投決勝

高橋氏を收容

市內疑似患者

ン線(米)四三来六八〇(世

百米第一豫選

日報一着 シンプソン十秒七 二着 ライト 三着 ベイニッヒ 三着 ベイニッヒ 二着 古一間(二〇种八) 三者 不明 三者 不明 二十十秒五(オ

く四十五米を越し転被より世界記 プラウミユラー (版) 麻螻師然強

日夜短痛か起し診察の結果高陽炎がなったが八月二日の縁遠出場がである。

高障碍唯一の選手藤田選手は三 藤田選手入院

本態代書製は独談であって野 に本月二、三脚日本社需要で再開 に本月二、三脚日本社需要で再開 が、黎田臨友、小学製監、前田常 を派となって野田なが、外学製監、前田常 を派となって野田などので野 でも、大村野八番薫伯を始め東都監。 でもたたかもの力低能のである。

十名のうち一

康凝り納に出

百米第二豫選

康選なベスとたタイム十科 二億選で古間選手は二着に

一着 古間(日) 二〇种九

劉長春は落選

シンプソン十秒七

深選したタイムーー

ムピック新記録)

第二豫選には

一着

阿武選手は五着落選

C組一着 ヨナート(獨) ○砂六

「物蔵く一米引き雕して一着た古フンダン力走したが吉岡のスター

た『寫真は吉岡選手』

駆け早朝より日童族を行ち振りスタンドの一隅に陣取る姿は満場の衆目をひく、午後二時我等の代表選手ははち切れんばかり風さわやかに吹いてスタンド上の萬國族は翩翩さらて職へる、スタンドは約五分の入りでや、物寂しさか感じたが、在智邦人華やかな除含式を終えた第一夜は明けて愈々オリムビアードの華である陸上競技の夢は切つて落された、この日や、繁きも徹 の元縁さでトラックに姿を現は一壁通りのウオーミングアップを初める、在前形人はもさよりスタンド外人競衆も の四百米障碍では先づ張星 走高跳には小野、木村 更に吉岡選手は第 様に萬雷

日鉢卷で凛々 吉岡選手力 最初のテ を切る

ト阿武選手は第五コースで見事な また阿武選手の参加した百米第一 また阿武選手の参加した百米第一 ーブを切つた、 一等 マクノウデン 一等 ヴァノスデル(米) 三等 ドリピオ(比) 四等 ジョンソン(米) エ等 ライニッカ(斉) 走高跳決勝

7

B組一着

着クソチンスキ

萬米決勝

旅客列車

を運休

通遼の

7

ラ防止

鄭家屯が防疫第一

确共同して防疫陣を服

張星賢田

張星賢選手 棄權する 一八八百障碍第

時ですよろめき第十ハードルを越のテイラーに迫つたが後半にごとり職次務り第九ハードルを越えた 大倉陸上競技最初のトラックレー大倉陸上競技最初のトラックレー 二着 B組一着 四百障碍準決勝

たが途に四着さなった併し三種の たが、准決勝戦にて張星選手は葉た、タイム五七秒フラットであつ したゝめ張は三着で豫選を通過 四百障碍第一豫選

ゴールディング(像州)

七月九日以來散發してゐた通遠の一十日までの死者太十百名に達し、最

シスキー選手に名をなさしめ三〇 罹病者全市に滿ち朦朧の道なきたランドは窓にボーランドのクソチ こ繋くべき参数さなるべく、脈にランドは窓にボーランドのクソチ こ繋くべき参数さなるべく、脈にリンスキー選手に名をなさしめ三〇 罹病者全市に滿ち朦朧の道なきまれて選手のレコードは非公式三二十日までの死者が干るより参き日 十二着 北本正路

通遼の死亡者

に對し調印を求めたさ

組合役員は敷日前衛田氏

保定するこさ、なつた に軍部さも連絡、今後 を決し、本語を表

長は組合役員に對して

署長の調停に應じた

通途、鄭家中間の旅客列車の運ので四兆雷局は三十一日朝以來ので四兆雷局は三十一日朝以來

女子槍投決勝不

日本最初の得點

眞保嬢が四等に入賞

四等 眞保線(日)三等 フライシャー横(者)

日本創作畵展

六等 ラツセル嬢(米)

た保山した、しかし先年ベスト流で連載を除始するに至るべくこれで連載を除始するに至るべくこれで連載を除始するに至るべくこれ

装甲列車内の

通送のコレラ死亡者は三十日四十 通送のコレラ死亡者は三十日四十

門れも反響の急災鋒たる瀬田氏

多数なり、防疫表だ心許・一番に、野谷原質に四十名死亡とない、野谷原質に四十名死亡

我軍二發

三名死亡 が田洋戸縣 内科外科性病科

沙河口墨では

辺病院

を養生したが二十九日に死亡流性 の兆を見せるにいたつた、即ち同 が車内に二十八日二名の疑似患者 の兆を見せるにいたつた、即ち同

檢番ホール

また紛糾

調印拒絶から

る助氏の譲歩により順補安 を動能の歴中調整で反響派 を動物を重れた大連三業組合

後菊田氏が承諾書に調印す

干潮(午後四時三十五分)

記念競馬 第三日午前中

中校友大會 大連第一 おいて行びこれに引き緩いたオテル六階大食堂にて検友を行びこれに引き緩がを大きな関係するが検友を

南の風 人人製作報 曇り時々晴れ

が尚共犯に日本人敷名あり捜査中のの所名な智証目下取調中である 度離會居住黎教政(三)同曲永潔(下石)な響輪せんさしてゐるのな一日子後十一時ごろ市内北開子 砂糖密輸檢學 星ケ浦を消毒 は壁ケ浦海水浴場のコ

出來ますから皆様の

生徒募集聚於行行



鳳凰城守備隊

12

神父拉致

昨夜匪賊が來襲

十圓在中の財布を窃取された外間内信濃町七五牧野郷治氏が二百二

最近星ケ浦競馬場内に胸摸が盛ん

去る卅日午後三時ごろ市

競馬場にスリ

秩父宮の令旨 一齊射撃を加へ撃退

にロサンセルス三十日費」 の除食式を前に二十九日夜豊 の除食式を前に二十九日夜豊 を保護された日本選手一同は を保護された日本選手一同は を保護された日本選手一同は を保護された日本選手の同じます。 同で岸食長の名で嶋山文相宛 にの名で嶋山文相宛 にの名で嶋山文相宛 に選手の感激 松浦線路方

へとた 戦びか前にじて御令旨に副び奉 戦びか前にじて御令旨に副び奉 らん事を期ず 無事歸還

拉去された総路工長石川平作氏も七月七日安条総状木連曝より拉去七月七日安条総状木連曝より拉去 近く石川氏も

金物•漆器類 アミー

阿片密輸發見

知し調査の結果場和商會所有船水和高量所有船水 | 大連水上署では最近天 意した魔下級艦旗室より阿片四番 目時價八百圓な發見押収 署では最近天津方面より

取り押へ方依頼した た模様で一日同地官館に移歴

御申込所ムツミヤ 電話五二二一番

萬和洋行体の 壹百頭 東室 が出來上りましたから安全です の牛肉を完全に保存する

は御承知の通り安く 牛肉を召上れ

ハム、ソーセーヂの製造も始めました 露西亞の老練技師を雇入れ美味しい品が 達は迅速に致します

賞味を御願申上げます

日ま

止札の三割引すり

等セツクストン(米) 砲丸投決勝

た数せられて後一時市中に身を響 めてるたが、三十十大連地形法院 が続いている。 が移す所に収容された が移すが、

かったなほな川工長も麻三日中に ドイツ人の ドイツ人の

ス優勝

日五代被害高五百二十八圓七十七 を 数と 数々さして被害があるので所 を 数と 数々さして被害があるのでが人数らし

願書締切

大連醫院附屬看護婦養成所

看護婦生徒募集

夏季講習會に

ウンドは今戦のシング デ盃戦に六年間連勝 の知道 は六年間連續優加した、

スヴ ア 米ン 株ラ 六八七〇四 七六六三一

二日より六日間大連に開催される二日より六日間大連に開東の形式に関する諸教育會主催の印章

ンフレーション間壁の構製をなす を来てに於ける要季大學に放てイ た寒天に於ける要季大學に放てイ た寒天に於ける要季大學に放てイ 入港はるびん丸にて來連したが氏数授大西永次郎氏は一日午前八時

にて來連した、上陸で共に直に奉 久雄氏は一日午前入港はあびん丸。 POST TO STATE OF THE POST OF T ゆび一切其外切傷腫物 火傷、痔疾等。大妙樂

便利な海濱館ご睦寮 大連市大山通り

別室 今般弊店地下室に米國フリック會社製最新の 御客様の御愛顧に報ゆる爲め

を据付けまして

夏の化粧料は、金世界に誇る・金世界に誇る・金世界に誇る・ 特約店 1

髙新洋行 電話八二五九番

申込所

ス月一日 旅順 近切 比 武に申譯無之数に右御能びか兼れ一條御知らせ申上候 はに申譯無之数に右御能びか兼れ一條御知らせ申上候 相成候尚之が為に皆様に對し多大の御心配御迷惑な相掛け候設 相成候尚之が為に皆様に對し多大の御心配御迷惑な相掛け候設 を表すり明し於て傳染病養生騷ぎあり療病院に於て勝重

旅順新

久 馬

雄月

新興洋行內

講師 エ・ビ・アレキシーフ 場所 大廣場英國領事館裏 ミス・メギン英學藝内 大廣場英國領事館裏

ポープラックス 大連市提響町八十九番地 新 興 手 慈**繪具材料直輸販賣**

連續街銀座本林

漢速町大山通角 泰 行行

ター、御愛用にも贈物にも断然三二年のシークを表象する品意々オリムピツク開始と共に發賣のシガレットケースとライ 七寶、美術ケース入 一組三圓五十錢 シラ イタ

0 乜 ツト

オリムピックマーク入

貫入

割引其他堀出物澤山

ふの小洋相場

H

従って、新

雅吉も無理に漕がうさせず、素直はさういつて、艫に立つて行つた

ないよく、経人の大量値の「由鉄の配郷」 はいよく、経人の人類を呼び昨日 はいよく、経人の人類を呼び昨日 の大能を向ふに題して依然消息の の大能を向ふに題して依然消息の

は藤間澤踊廟の餘奥を呼び物

興な呼び物に長て剛ひの映樂館 で剛ひの映樂館

愈は好評

白銀の亂舞

なって整額に好影響するだらうさ を受力なるる本本社後援の帝國館 を受力ない。 をしている。 をして

なつて変貌に好終機するだらうさ

はどめ何れり腰耳に水で映画館を昨夜急戦値下に決定し▲従業員を

を表示が、果然 を表示が、果然 を表示が、果然

も答へなかつた。で、職害も默つだが、それからは、何を話しか

く、離験がほうツさにじ

長氏は映樂館經營ご

大日活を

かけて野戦する

便所くさみ止

CURIOU!

政

ながらこの機を懲せす を利用して家とい名映画を聴賞されたい

1日目の夜、狭霧がおりなアメリカ船が沖にからの

ためやつる駅を警機したのだ。 在の漁師の家にあて、十つかり船 が息をさぐる傍ら、二人は神奈地

から音はないが、あたかも深々さ

專門

(V)

電四六五五·四八六九

番

四四九一番

海洲口報社廣告部

全口

二日より

その時、

取りきづた号之助の帯 かれは 「見鑑が狂ひはしませんか」 「ですが発生、黒鶫の灯が、見え **が、ふたりの頭の上に螺菱した。 ちやうご野獣の壁のやうなさけびー

むかふの艦腹さずれくくにすべら ない大きなものだ。 色の目標の膜に吸びついた。さずやうに、目の前にあらばれた灰色 之助は櫓をはつして、横たへる。 さ職害は胸を飾らした。 自分の船を

新興東活は

の間バラマウント映画を中心に消している方針である、また耐能 大日活側 ◆栗士全部五名解の征श員繁弾は左の如くである 館の従業員を整理し、映画は新興して映樂館經營に裏 東活ことに映製館にて上映し、東高の谷繁見な繁建し、映画は新聞の谷繁見な繁建し、映画は新聞 従業員を整理 で表現に北村常藤間景朗駅が夜間美 ・実に北村常藤間景朗駅が夜間美 ・実に北村常藤町景朗駅が夜間美 ・大き渡「火の蟹」十巻を上映する ・大き渡「火の蟹」十巻を上映する 露の特別興行 映樂館では披

えて、機能なくそれか明出して 之助は権をはつして、機能の船に。二人はあらかどめ ある。

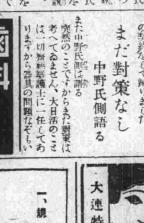
施感しずれた結果、大日活を放棄 をの後限館響響の困難なるここな で、長氏側で で、長氏側で も一年四十



常義系統は十月中新聞紙上に掲載し賞品は發表後お送り申昭和七年九月三十日

京丸ノ内三丁目明治興薬株式會社・宣傳係

所御氏名御明記の上武綾切手を貼つて左記へお送り下さありません) 参牧、又はコナミルクに添附の匙養本。メリーミルク並繼(三九〇瓦入) 雛張レーベル(外メリーミルク並繼(三九〇瓦入) 雛張レーベル(外





昨年四月よりの中野氏側での整理 川活明渡しに至るまでの軽緯

房 吊 各種御進物品卸

W.W. W. 內店 貨 百 連 大 目丁三町速渡 季四五大四語電

を借りずに難 出來で、人手

病がなほる

何病にも必ず効果があ

イー治療機の特徴

革命的家庭用治療機



一近ついたので た、その間喇氏の内地行き、映樂 は、その間喇氏の内地行き、映樂 は、その間喇氏の内地行き、映樂 は、その間喇氏の内地行き、映樂 後川渡しの準備に着き、

野にその旨な際へ、夜間悪行終了 出月限り大日活な明彼了旨中野常 七月限り大日活な明彼了旨中野常 七月限り大日活な明彼了旨中野常 館の興行不振等あり瀬氏の時連以れ、その間瀬氏の内地行き、映樂 明渡しの經緯

ないでき長氏は語る 大月活ミ映樂館の両方な響繁し で行くことは探算上面白くない 館へ動物でる 館へ動物でる 館へ動物でる 二館經營困難 長次郎吉氏談

3

佛

具

人院の應需

ボウチワ印

沿線配給に專心する 借九六八七話章

臭氣を止め・芳香を發す

1111日日 ₹ = 六九二一 九八大三 三〇五六

せ

ふり上 湯

レッタ

あ

版で職つてるた人が!一日は愚妃 の歌性を疾のがや、私年を懲況 脈で断つてるた人が!一日は愚か ・・・・・メッター一瞬の内服で其の苦 がに全検の悪び……入院三週間を すに全検の悪び……入院三週間を 種間 ちき を持ちんが事質はより以上に無数の を対してるる全快者の言語なる。 はより以上に無数の 性らきたりに脱肛 明にて致はる まい飲食物の調味料でしていまかよい飲食物の調味料でし 調覇味王 活 鹽水

製造元 して常用すれば自然榮養を増す 用に依り現はれるの増殖を卧にし疾病に置されることなどの増殖を卧にし疾病に置されることなど 食料研究所營業部 本金八拾錢、一升瓶一本二圓 七五八四



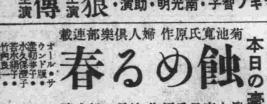
治療機説明書

マ

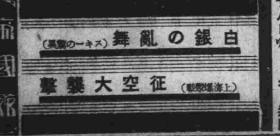
無代進呈 三面質の美本

疾◇肺結核◇神經痛◇ カリエス◇蓄膿症◇痔 麻疹神經衰弱令月經不 阿◇子宮病◇腰痛其他 難病に悩む方はぜひ

街



兩



サ東イ場ンテク と踊民 クツ ーホール

今晩の催しものは 小川民子 若草民子 寺田鶴子 望月花子

于足局所を汚さない。

が極めて簡單で經

質が非常に僅少です

別特優 本券一等席二十錢 大連劇場 待 务[髓]



軍

節劇王 凉

京 奥 行

ルバムはトキワ號に限る 常 盤 電ニニニー〇・四七七六 額 椽 店

浪連鎖街ご

對的安値にて販賣致します製作者と大量製約による絶

ムの廉賣

0

沽 鹽

錢十五・下階

フレドリツク・ マアチ氏主演

五人目ルトー

へまたひ酔に術巧畵映

ジ者學第一ンドンロの前紀世ー 世出を氏ドイハるな悪てり依に物 演熱氏チアマ・クツリドレフ #名版本日作傑大の來近社パ

週の

村席聯門

開いて政府の時局国教策の決定

更して二日帰京、五大四會議

强硬意見

政友會の政策

すすぎのうちより

が滅鍼は丁度株金掘さり支掘。

實行や要望

政府より政策の内示に際して

を政府に迫る事さならう

政友會内の

ける豫定通りに

奢侈品 日より實施 人解等心

戦債問題で

佛政府使節渡米

重要商品輸出

米政府と交渉のため

豆粕

五三一土十七現月月月月月月日日本

品その他一部輸入品に對し開稅引上げを八月一日より直ちに實施に【南京三十一日發】南京政府は満洲國の隴關総敢で擔保內外艦の支機不足御城財閥さして急継著侈

に達する無法なる重稅を課するものさへあるさばる倘新被に依る城城は一年奢侈品中の酒、煙草、人造絹糸等に課せられる模様で中には從慣八割施行するに決定さた模様である、位内容は一切腹心に附されてゐるが大體藥劑品及び似に乳き般過來政治會議で討論せらめてゐたが昨日の行政院會議を通過一日發令即日間京日景」南京政府は滿洲深闢繆城に依る緩城鄉域で內外觸支援のため八月一日より新秋を跳する

我時に対せるも目下財政經濟服委員會にて審議中なのが事實らしい。

東郷の株金二千五百萬圓掃込に なつてゐる 東郷の株全総會によつて決定か見 末までの事業費か支継でる。 満鐵株金拂込み 大體成績は良好か 第五次社債

銀社能五百七十萬圓は昭和七年八 月一日假選になってゐたが鎌定の ごさく本日東京において組合銀行 ける償還

融通低資口 仕入資金以外に 輸組聯合理事會の決定

株か物業するでうな株主はまれては、まないの思い人もあらうから本物目の思い人もあらうから大切は入るだらう、況んやこれがは入るだらうから大切は入るだらう、況んやこれがは入るだらうから本物リの思い人もあらうから本物リの思い人もあらうから本物リの思い人もあらうから本物リの思い人もあらうから本物リの思い人もあらうから本

する好き具態家を第三次臨時議會 に提出し得るか政府の出やうによっては議會は総綿し容易ならざる。無論政府は大體の職業総成が 事態を整理するに至るものさ思は る、無論政府は大體の職業総成が る、無論政府は大體の職業総成が でく政友會ことでも進らに反對せ

ある、然も目下政府で立案中の諸一たものだ 総綱な避ける事につさむる 法針で 一會社のど

『パリ三十日發』ローザンヌ検探 こは検説の根連があるため上期は が實施せらる、や否やはアメリカ 下期に比し幾分の減軟なみた器 でカー食社でして入連における アメリカ政府は概能問題につき答 とカー食社でしての存在を失ばれ であるがで機政府は本年末階像 とカー食社でしての存在を失ばれ してゐるので(株政府は本年末階像) としてゐるので(株政府は本年末階像) とカー食社でしての存在を失ばれ してゐるので(株政府は本年末階像) とカー食社でしての存在を失ばれ してゐるので(株政府は本年末階像) とカー食社でしての存在を失ばれ してゐるので(株政府は本年末階像) とり ローヤルメール 登記を終了

考へてた満洲と

見た満洲の相違

視察團の感想を聽く

大豆低落

イ M、S、P食社R、M、S、Pミング総食社、デヴツトマツキーバンが総食社、デヴツトマツキーバンのシが総食社、デヴツトマツキーバンの 次の結果資本四百萬ボンドでR、 にその登記を終了した、同社は交 にその登記を終了した、同社は交 に

ま共に満洲は理想解だ、平和郷だ 大内地人には事變後満洲國の成立 た内地人には事變後満洲國の成立 満洲は寒い處である。 馬賊の多い

こさは各地における先輩諸氏の が各種関慢各員の努力を心から び各種関慢各員の努力を心から

あるか、観察館の感想を二、三率 ・ であるかであるか否が説相を知 が如きものであるか否が説相を知 が如きものであるか否が説相を知 和歌山師範學校 により氣持よく旅行の出來た事 により氣持よく旅行の出來た事

安東豆粕は閑散

麻袋保合

綿糸强保合

鴨緑江増水で原料皆

展民高等學校 五味洋一 過去における先輩の苦心、そして満洲の地に捧げた数十萬の英 歴を偲ぶ時、内地において理解 歴を偲ぶ時、内地において理解 歴を偲ぶ時、内地において理解 でなければならの事が脳裏に深 ではさればならの事が脳裏に深 で焼きつけられる、日本國民た る以上満洲は必ず見學すべきを る以上満洲は必ず見學すべきを る以上満洲は必ず見學すべきを る以上満洲は必ず見學すべきを

代理室尚孫合郭氏は全統治郎氏三井物産

が盛んに行ばれてゐる【安東發】 鈔票上伸

三回變らす、解外銀塊一齊同事、 分の三さ八分の一安ののち第二、 分の三さ八分の一安ののち第二、 て林料さしたることなかつたが休機金パンクホリーデーにつき休舎 一回二十七那八

米穀會に内紛

四五洋

各纸 福牌軍手卸賣 大畫株式商品取引人 山田へ…… Ш 田 事務所襲の四七七十番の四七七十番 商店株式部 大連申信禮明市場

二十三日から罷業を開始したので銀一割二分五厘引下げに反點して

一般協定の廢棄

大事にいたるまい

旬第二回投票を

西は賢銀一割二分五厘引下にあ

然し職工組合がどうしても聴じ一定に戻さうさした。 いので、総布組合の總元統たる然と職工組合がごうしても態じ

ランカシヤ

紡績罷業

に勢働者さ取り極めななさらめる に勢働者さ取り極めななさらめる

あつたのであ

工順さ別友に取り極めた信び、無 間景動)を廃棄し護會社は谷自職 に取り極めた信び、無 電楽を動台してもなりである。 最近の一般投票に際しても無りに がある。機布工融台は 最も強硬な機布工場合が根を限つ パーンレーがいつも事を起すの 紡績部は解決

1神戸一日養】第一次米日昭めさ 安に米英高で一ポイントが下礁に 安に米英高で一ポイントが下艦に 安に米英高で一ポイントが下艦に 為替弱含み

阿北九州商船出帆

●三角長崎唐神 代理店(大連市須轄町) 代理店(大連市須轄町) 代理店(大連市須轄町)

泰昌公司 氷相 貸出勉强·保管確實



各地換亂で





定期食合高(駅 入) 前日對比較 向 1三〇二軍 四一七軍 三三〇二軍 四一七軍 三三〇二年 四一七軍 三百箱 九三一千枚二二九千枚 一二九五百箱 人五百箱

+・六一

· 專屬荷技所(大連山縣連)

國際運輸付營業課 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番

思い切り

O 大連汽船出帆

キューナード 言語会社 対海郵船株式会社大連代理店 朝鮮新船株式会社大連代理店 日本 新路株大連 出 張 所 日本 新路株大連 出 張 所 大連市山縣演電話 (二七三 1 1 表 所 大連市監部演書妻籍 大連市監部演書妻籍 大連 1 1 表 所 大連市監部演書妻籍

歐洲行(別お人丸

大阪株式 株 交公 交送 株 交公 交送 新 圣公 交送 新 圣公 交送

各地特產發送高 | 四平街 東大

市場電

ないでは、 ないでは、

新和総金属分を記せば左の如じ が和総金属分を記せば左の如じ のではたのがである。 のではたのができたが常

チ

ス

の大デ

七

報

满

の軍い前略で

前に展開されるであらう、願は~ば軍民一致國難一略に關するものなので發表を許され、余の決意はては今次の河北將領會議に於て完全に意見の一致

(刊日)

大意は遠

からず

ボ・

兩國開戰

郵政局外

外人課長

公金と鍵を持去り登廳せず

目田な行動をさる

の帳簿其の他隱匿物を返還せし

一委れるこさいなつたが

説もある

後任山本(条)氏

化事業部長を推ら武廠大 が根は松島歐米局長、坪 が根は松島歐米局長、坪

席院員は前スペイン公使

結局氏に決定する見込みである軍部の意味は坪上氏に傾いて居り

駐米大使

行銀州鴻 郎太唇井村 取頭

民政黨は除名

東京一日發』元大衆黨瞬間松 松谷代議士 社大黨不參加

團匪賠償金支拂停止聲明問題

は宣傳か

郷大使の蹄郭を機會に駐米大使の に臍郭命令を養した、而して存出 に臍郭命令を養した、而して存出 に臍郭命令を養した、而して存出

を開め

る、或は役の短き記載をたて列國の意向を擦るため御用機關化せて財政部より正式決定養素せらや否や疑はれるに至り緊張してるた我民主簿一日費」廳即監歐金支援際比較明に關し今朝に至るも南京上

a 素園通信な通じ先づ貨幣 せしめた

一般が張合抜けの形であ

扱け

全權大使制は

臨時的便法

獨國粹社會黨大

一黨を獲得

各派分野

共產派國粹黨

山岡陽東長官は明二日の上京た徳山市長等多戦の楽脈客の職機に多い代を極めてゐるが寸暇を割いて語

とたものあつたが無事であったものあつたが無事であ

リユーニング氏は今回の總選続で

がはれたが午後になって 製に比すれば平線だった サンでは市中各所で共産 がでは市中各所で共産

賈黙に衝突起り死者

フ前首相當選

二日定例閣議

一日發」張學良は昨夜不津四十三民衆團體代表

學良、民衆團體

セネスト眞相

郵政局

外交部代表嚴重抗議

日スミスの官者を包閣し外出

坪上部長か

武藤大将の詮衡に委す

國研に参加 栗原代議

フラジル等居中調

一兩日中に逮捕せん

は公金さ金屋の健を持つた虚安殿 ・ は公金さ金屋の健を持つた虚安殿 ・ は公金さ金屋の健を持つた虚安殿 ・ は公金さ金屋の健を持つた虚安殿 ・ は公金さ金屋の健を持つた虚安殿 ・ はのので一瞬日中警察権の登録に

は八月一日支掘郷日の米穀護院五【東京一日婺』大殿省藝表=政府

米穀證券發行

ては今のさる

武藤關東軍司令官 ・ 大大田 一 一 三 一 一 一 一 三 七 一 萬 七 子 園 の 内 四 百 二 十 一 萬 七 子 園 の 内 四 百 二 一 、 割引 歩合 一 後 一 厘 一 、 割引 歩合 一 後 一 厘 一 、 支 清 期 日 一 十 一 月 一 日 ー ト 支 清 期 日 一 十 一 月 一 日 なほ人事課で給典歌正のため調査 してゐるさの風歌に對し上肥人事 歌長は語る

と主性子目子中を担口見ける。 は八日駿行され北郷さ和 後征文館に鰤長監幌地中駿任命の を得はせらる、鎌定文小 日の閣議に肺議決定される答 に通洲特派を権大使 一部には山本条太郎 と得はせらる、鎌定文小 日の閣議に肺議決定される答 既の如き政治家を駐米大使に推す 長の奴き政治家を駐米大使に推す のが表し、一般では山本条太郎 では山本条太郎 では山本条太郎 では山本条太郎 では山本条太郎 では山本条太郎 では山本条太郎 ので弱ってゐる 滿鐵事業費查 からそんな噂さが出たの

おかまり付りを母奏

內

○支部所在地 東京、大

臺、

·日本總支店

東京丸ノ

親補式は八日擧行

東れて四日には終了の豫定である 生課なそれたと暫定さらに討議を 生課なそれたと暫定さらに討議を 生課なそれたと暫定さらに討議を 生職をそれたと暫定さらに討議を 生職を 定會議開く

會社の經歷

職の下に今や全世界に一大生命保険組を基き創立され既に六十有餘年輩固なる組栽社は慶應元年加奈陀政府の特別法令に

張りその資産狀態並に事業成績は断然群

林滿鐵總裁 陸相と會見

【東京一日数】林浦鰕總裁は一日 をの問題、特に蝦道産製陶廠につ 後の問題、特に蝦道産製陶廠につ 後の問題、特に蝦道産製陶廠につ

林伯の後任

日午前十時より崇柳委員會を開き 職都長西尾忠方子を推し西尼子の 職都長西尾忠方子を推し西尼子の がなる。 東京一日發、散版院配完會は一 西尾子を推す

我社特有の特長(部)

〇延長保險 三年又は五年の御神込

其の内容が如何に時代に適應せるか御所へ一點遇進令回滿洲にも進出致しました

て一路邁進令回瀬洲にも進出致します 明治三十三年日本支店な設置で各位の御

救農委員會 聲明書に發表

東京一日餐』窓議院各派職員より成る農村救海委員會は一日決議 督勵するこころあつた 米貨公債買入れ

われ等の案は永久案

山岡長官上京を前に語る

【東京一日穀大蔵百穀表】改府は 一日左の國館を覧入れ懺婦した 六分半利附米貸公債額面三百萬 九千男

山岡陽東長官は明二日の上京た控 山市長等多數の楽誌客の態数に多 でも良いのだ、関東線さ軍部方 に意見開陳のためで往復一週間 の豫定である、全権大使制は確 定的のものでなく養無總理の時 に変がの楽誌客の態数に多 でも良いのだ、関東線さ軍部方 の豫定である、全権大使制は確 定前のものでなく養無總理の時 に変がの楽誌客の態数に多 東京電の傳ふる全権制に落着い の豫定である、全権大使制は確 定前のものでなく養無總理の時 に変が数が、即となり、自己、 の歌でである、全権大使制は確 でも良いのだ、関東線さ軍部方 関づて書等の唱ふる統一家が出 なり酸繁されたこいふのではな なり酸繁さの生活を検制に落着い に、即ち一方は臨時的な事格的 のは、のではな なり、のではなが、関東線さ軍部方 に対策で、かのではな なは第二大崎だと耐長官は昨日來 とは第二大崎だと耐長官は昨日來 とは第二大崎だと耐長官は昨日來 とは第二大崎だと耐長官は昨日來 とは第二大崎だと耐長官は中日來 とは第二大崎だと耐長官は中日來 とは第二大崎だと耐長官は昨日來 とは第二大崎だと耐長官は中日來 とは第二大崎だと同様に 記述を に言及しなかつたと言つてゐた 重光公使退院

[編岡一日教] 九大で手篙を受け てねた重光公使は総嶋良く一日午 前七時標多数別府に配つた 久しい病院生活を離するに繋し 関氏の同情を深離するに繋し 関氏の日情を深離するに繋し

十河浦媛理事は一日大阪より飛行 物あつた、若し寒艦したこすれば があつた、若し寒艦したこすれば があつた。若し寒艦したこすれば 十河滿鐵理事

現在契約高

六拾臺價貳百拾五萬四千圓

参億 九 干 四 百 貳拾八萬圓 會億八千六百四拾七萬圓

信用の結晶(昭和六年度事業成績)

るのです

の資産より更に二重の保険な結ばれて居 何そればかりでなく食社の保有する巨額

社の保険證券は日本帝國の法律を遵守

あるさ思ひます

加入者を保護する目的か以て時價壹子

日園縁の公市債が日本政府に供託して

の確實なる合社の御選定が第一の條件

べて保險の契約は長期に渉る關係上基

地様な寛大な條件は地社の追従を許さす村は勿論利息も絶對に徴収しないのです

約保険金は全額支拂ひ然も其間の保険

長期間効力を保険で其間死亡の場合は

かる優待條件で加入者を擁護し得られる

社は世界屈指の大會社なるが爲めに断

倍額支拂保險 僅少在增保險料

感災難が原因さなり死亡せる場合に

契約金の倍額支拂のであります

過間 拂保險

滿期迄の中間にて

約金を三回に分割支捕めでありまずか

丁女學資金に充當には適當した保険で



満社會險保命生ンサ陀奈加

連 出 張 所

大連市山縣通山縣ビル一階一號 電話四五〇一番

近く正式に發表か

國民政府立法院 關稅增課を決議す 人絹、酒類、香水、貴金屬等 三日離版の课定であつた安間検事 一に大人は同病線中の令息全域を検 のて出發する

資產總額

拾貳億四千九百六拾萬八千圓

別剰 支創 支本 總 途餘 拂立 拂年 積金 保 以 險 度 金ピ 金來 金中 入

四千濱百濱拾五萬河千圓 拾壹億八千八百零拾七萬圖

に新國家は交通都ならてた 連軸宗統なも固守せればな に、佐つて緊要なる新布徴 た。佐つて緊要なる新布徴 家に於ける銀道は漸銀、 整備及航路改善 右し関東州が新國家に参 減額口虛傳

退の統一と港灣

副總裁、人事課否定

安岡檢事正

製車で警戒してゐる 製車で警戒してゐる

満鐵社員の給與

に観聴が監然なるここを切割して一巻の提論も訳上せればならないの鑑が一の鑑神會社さして聴客本位一事さなるので、指編就定にも此編

得てゐる

でも含むものなれごも、東 の一時変任經 の一時変任經 ルピン、長米間)のカ連 で、共永

滿蒙維新の大業完成に

對する吾人の希望

ト香水化粧品四○資金除二五人

御申越次第案內書送呈

有名なエレアナー・ホルム娘(右)と練替中のマデソン娘(亡)オリムビツク競技に於て楽晴らしい活調をなずであらうさー

オリムピックの精華の

米國水の女王

戦闘氣分横溢の

南嶺を見る 避難婦人連の炊出に 腹ごしらへする兵士 三十一日ダ南線の倉本少佐戦死の はことて我軍の手によって縦げられてあるも一日午前三時半頭に山を工養の殿敷料 れてあるも一日午前三時半頭には れてあるも一日午前三時半頭には で場る襲撃するべく横鷲総郷、低 が講ざられてあるので同夜は一 層響戦が戦軍にするこさになって

を中心に附近一帯の低級を行びつ長春飛行隊では一日単郷から新京 ある『新京電話』 賊團の主力 飛行隊偵察

新京裏繋記書にあった睡眠順は反 市林軍の王徹林部駅がその辿力さ なつてぬるやうだが目下南級東南 方黒電子に製締別銀き機な襲って ある、高粱の繁茂さ楊柳、楡など るる、高粱の繁茂さ楊柳、楡なご の樹木が麝香さしてゐたため飛行。

水道係を

安東の工業界

沈滯期を脱っ

課に昇格

市民にどり 便利

盛の工業視察中のさころ三十日夜小須田滿鰕樹工課長は米天安東方 滿鐵小須田課長視察談

滿洲國內祭

旅順市廳舍問

九月三日執行

山は、既に除爽されたやったで揺滅を違うしてぬいるさいふてもよい。一時のたがで揺滅を違うしてぬい 屍は發見され 馬占山の死は確實

わが

◆満洲語に就いて在常島石野氏の 御恵見を本職で親譲することを 御恵見を本職で親譲することを やたから、それに難する私の若 へを今一座逸べきせて取く。 へを今一座途べきせて取く。

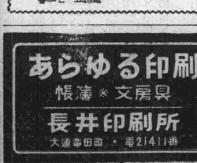
新京附近に動く匪賊

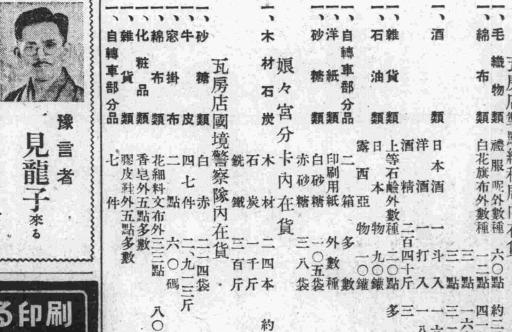
教育會議の決 映畵教育班の

では、 別三十一日の全國教育廳長會論に、さ『新京電話 歌に無粋で観覧せらか以て満洲國、全國一層にこ 歌に無粋で観覧せらか以て満洲國、全國一層にこ 歌に無粋で観覧せらか以て満洲國、全國一層にこ なり可及師に 能で記載し民族職和、かたので九部においては譲て映画一附職の結集。 孔子祭に孝子 さいなった 節婦を表彰

總代理店

大型市時で四八古





二等百十二圓八十錢、三等五十八圓八十錢、以下十八圓八十錢、以下十八圓八十錢、以下十八圓八十錢、第一着一生(是騎手)三分十四科第一着一里(提)手上圓五十錢(數)一着上圓四十錢、二等百二十九圓十九圓七十錢、三等六十四圓九十錢、一十九圓七十錢、一等百二十九圓十九圓十十圓十十四圓九十錢、一十四圓九十錢、一十十四圓九十錢、 上床博士來連 かれて來 注上来博士來連 かれて來 注上来國大連譯列東で來連遼東まテルに上上來國大地灣學校專政 投稿したが、同氏は地質學を專政 上層に就いて研究調査をする答で、一兩日大連滯在の上再び 市解問官新伝に供ふ帝國在郷軍人 育長の後代は後備役陸軍大将内山 を登長の後代は後備役陸軍大将内山 が上げる。 東京一日費】鈴木蔣六大将の個 鄉軍會長後任 內山大將內定

関東 職群 今(廿八日附)

○現物後場《單位達》 一時中(計2) 計2六十二名名 一時中(計2) 計2六十二名名

砂洋 轉車部分品

石雜

77

は又満足の意を表し議集一同恋に は又満足の意を表し議集一同恋に がなくしと選起、就金盤ヤマト

當市變らず

けふ午後四時廿分

沒收貨物 競賣公告 定駐在員に就き入札人心得書縱覽の上入札せられ を記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午 左記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午 左記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午 た記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午 た記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午

脱ぎ捨て

4を膨脹が鬱日を宝を数三十キロ一戦には三千米衆に避つたので敵地日年後七時ごろ三百名近くより一の地點に現はれ概大接近し同十時 きのふ午後七時

匪賊三

百營口

すらさは傷中

たからさて決して琉球人が亡び

は個人の不注

社

說

意から

◇日浦関係が観客の度を加へるに燃えてゐるではないか。 いった。 では自明の理ではあるが、そ ここは自明の理ではあるが、そ

であるここを自覚して智様させてあるここを自覚してでなく、自國語を外属語さしてでなく、自國語

に分れてゐるが、所管事務は沙河 電理經營を認めその他一般の水道 事務を執るものにして從前さ全然 選ならない、右につき大概議長は 埋事渡日

鐵道交通視察 興作の六氏は

身の上の事親切に判斷す センボウビルデイング五階

所斷易連大 **番二七一五話廳**

八〇〇正

可倉庫駐在員

、 綿 布 類 白花旗布外數種 二二點 四一七疋 大同元年七月三十日 工房店掣驗緝私局內在貨 五房店掣驗緝私局內在貨 五房店掣驗緝私局內在貨

御け風にして皆続実を除るさころ、腰の一

この際水着はお氣に召しませんか、點真にお目見得の

なさる仕方の一つで

ゆでてつぶしたのさ、残り御飯さ を交ぜ形子を一つつなぎに入れて

▼…「炒り配」たくさ

思ひつきなお歴史

ダンな水泳着です、

かによって奥へられた最高美な観賞でしたさころ、さてがにパリの洗練され

お子達

の缺點を

して他の者にさせたり

夏休中になばしませう

子供と同じ氣分になって情ある



ためが私ごもが何か時じましてもためが私ごもが何か時じれる家庭が多い 思く、そして何だかがさくくして ダイ」なんて申して たくの麒麟を矯正されるには蛇織 大 に音樂會や柳の膨気質が せん、姚稚園も今おがみなのでこ は是非お蘇所まで運ばせる様にし の時機が利用してお子さんのそれ て下さい でせう、次に自分の食べたお装碗。 會ださ思ひ お友達になつて遊んでやる事

次に意樂會や権の展覧会が

分知つてその子供に適した様に指した。というので、こちらの都認通りに一人々々にあった。 ちらの希望通りに一人々々 ちよいでせう、または鳥を飼ひ、 があると思ひます、お庭がなけれ 過程が經驗させる事は非常に効果。来、それから花をつけるこいつた を なごを 播いて 芽が出、 双葉が出 ないお子さんのためには草花の あきつけく燃気でおちつき おる時は美的懐操な変かために是 が選べなりますこ気な私ごもが聞いて、 を変し上げて膨ふのです「ごこ」。 一般になりますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しますこ気な私ごもが聞いて、 を変しまする気を表した。 のです「ごこ」。

める場合大人本意でなく、子供のかる場合大人本意でなく、子供の で替ったの」ときく 内容は全く知らず、たゞ得意に大 のですから家庭ではレコードを求きな壁で誰の前もはどからず歌ふ 何かいむつけますさ「イヤ

の家分で子供に纏しないで子供させ友達になって遊んで敷きたいもいるかのです。大生からないで子供に開めるってです。 たしてやるさいつた様にして下さればさせる位にして後の間を洗ひ が除り干渉が過ぎない際に、大人監督なして戦く必要があるのです 初めますがうるさくても側においので繰り有能くもないお手際ひな てハンカチや自分の小さいもの い、お母さんは絶えずお子さんの

はないで自由に遊ばせて覧いたいあばれたりするのを嫌ひ喧しくい 識いてゐる場合は「も やり遂げるまで待つさいふやうに しまつて散らしたり、 面に於てきびとくあつて欲しい この他子供には時の観念は お母さんがお洗液でもなさ きつて子供もお洗濯が ませんから夢中になって増を 供室を綺麗に貼つけて のために止めさせな まひしなごとお すのです。つまり一番上層の米の中の空氣に踊のやうな野流を担めの中の空氣に踊のやうな野流を担めてす。 これを担めると、そこで冷蔵庫へ米を入れると、そ は残けないやう、水の融けたいものを詰め、頭に出るにしても冷かにあっても冷かにしても冷かにしても冷かにしても冷かになっている。 ないものに入らかいました。 ないものに入らかいました。 ないものとは、 これのは、 こ



東くなりますので下へ下へを降り 下の暖かい軽い空氣は上に昇つて 下の暖かい軽い空氣は上に昇つて に常に循環とて對流作用を起して が出來ます。ですから冷脈脈の空しを開始したご酸の中は三十度器には冷へることしてころ静叩が

ごうかを充分考べて子供にできるい、ひつける前に子供に適してるか、

い場合が度々ありますが、用を云がくれしなんて軽して用をはたさな

まや るならば、愛り御飯はその皮に利って、にまんじゆうを探へなさらうさす り御飯に混ぜ、れつさり落ちる位 サケシが、形子、砂糖、豊油を変が 小さいお戦さんがおたのしみにですが、パンケーキよりやさしく ンでおさしやきするのでございま るパンケーキでござい ▼…「まんじゅうの皮」又三時 -「じりやき」これも御菓子 るとようございます。おかるとようございます。おか

概ないため、職場観で充分なくら とれもの御馳走になります。挽肉されないだがったは大よろこが疑びいれるの御馳走になります。挽肉され 吹きかけた所へ、湯で流つた干燥ではしいお茶うけさなります、二おいらいお茶うけさなります、二 るい、清い、 野間清治著「榮えゆく道」

ごんなここがあつても是非やりさーナッノさん談) お困りの残り飯 斯んなに利用 す。子供にも大人にもよろこばれ てこれられる位の聞きこしたら、

にさいます。水洗ひとた髪りの御 でもの時に糯米さまぜてつくこだれておくのです。正月のお練させ糖に入れ のは干燥にこしらへておくさよう 「刊候」銀山少しづつ残る

たったらのは、御飯ではりにもおいています。 を定して炊い なでもその始の裏がない。ここれでおいます。それだんごにつくり、一般語の中へ入れたます。よくこれでおって明しています。まくこれでおいた。そこれでおいます。それだんごにつくり、一般語の中へ入れて明さます。

賣り切れになります! 少し手を加へれば忽ち

中の満洲人劉素氏の試作品は一般等にもの郷土色濃厚な作風が日本にかける美術大家の彫鑑からは満洲では現在の満洲に越橋家はぬないか、否、既に日本をの作品を日本に紹介で、く人選甲である、女化を誇る淡人が移住してから千五百年以上、日本人が入つてからですら級三十年である、大の行品を日本に紹介で、く人選甲である、女化を誇る淡人が移住しての作品を日本に紹介で、く人選甲である。女化を誇る淡人が移住したがける美術大家の彫鑑からは満洲の観察が生れないか、否、既に日本にかける美術大家の彫鑑からは満洲の観察が生れないか、否、既に日本にかける美術大家の彫鑑からは満洲の観察にもり、大人が移住したがは、美術大家の彫鑑からは満洲の観察はあないか、否、既に日本にかける美術大家の彫鑑からは満洲ではの一般等により、大人が移住したがは、美術大家の彫画とない。大人選甲であるし、又東京美術學校在學中の満洲人劉素氏の試作品は一般等によの郷土色濃厚な作風が日本地評談問に問題を提供してゐる事質がある。

は色々と質出してありますがその概念の原理はざれも同じで、至って歌れなもので誰方も一應は弾存でなすっといらした方がないさ思いないである。

は色々さ質出してありますがそのり普及して繋りました、壁や種類りをして繋りました、壁や種類

誰方も知つて置きたい

冷蔵庫の使ひ方

冷える理由は斯う

氣は上の横ほご合たく

◆・然るに本場の滿洲では噂すら出ない、我々の口に上る藍瞬談であるが、同時に我々も私生活の一種の現れで、滿洲にも是非生れればなは常に内地の交極界のことであり、内地の美術界の噂である、糯土は常に内地の交極界のことであり、内地の美術界の噂である、糯土は常に内地の交極界のことであり、内地の美術界の噂である、糯土は常に内地の交極界の「食力」という。

解することに努めればならわ

のあいてあるのか動いておくさ解 けた冷水がしみ込んで米さ同じや でなってなりますから、米の解 うに冷たくなりますから、米の解 りなんで米さ同じや でなっているのか動いておくさ解 本生 氷はタオル等に包んで入れてな 思いつきですが氷シー

夏の終りに不用になつた時には監修を縁起な総ポでトタンな拭くこことを縁起な総ポでトタンな拭くここと それから冷蔵庫がいたむのは主さ 十にして充分乾てから して内部のトタンが思くなるので

事業資金募集 婦人聯合會の

八月三十一日まで延期方出願中の 経に職保事業資金線集は既に許可 を満緒人職権総合會の長士ホーム る許可があったので更に活動の人格其の が其の根柢

でもおいしうございます。味の薬 くれ はしめようとするの人れ はしめようとするの 人を怒らず、世を怨まず、 而して本

正しい美しい社會の實現を期するものであって、 私の悉く養成する所である。就中修養に聞し、書上 此の點は

全興書店にあり

な物が腐敗しない際に必要な冷却を物が腐敗しない際氏五十度に保ちさへすれば有器バクテリアの養生さへすれば有器バクテリアの養生が勝ばないものこされて居ります は、面の中の温度は何所も可なり

一度頭を明けるこ合たい空気は勢にといると外へ出て、暖い外線さ入れたるものですから扉の、隙間はよれたるものですから扉の、隙間はよいで気があるという。 て、若し障いてる所があるやうな なくてはなりません、そして勿論

む讀を道くゆえ榮「著新

通ずる大信念

教訓を述べ | 放應世上の心得となるものと信ずる。全篇を通じて同君の眞情が率直に 「祭えゆ

つに感ぜら **現はれてゐるので、**

て、一気に 誇張もない

最後まで讀み舉らざるを得ざらしめるのである。 讀者をして恰も陶然として芳醇に醉ひたる如き心持を以

これは同君が其の半生に於て世の風潮と關ひ通したる後今日の如く事業 の大成功をたすに至られた眞剣な貴重な經驗から筆を下し、些の虚飾も 本書は何れの題目も平凡な實例を攀げて極めて平易に説かれてあるが からであらうと思ふ。

されてあるが、決して窮屈な融通の利かないやうなものではなく、同君 決して卑近な談義ではなく、天地神明に過ずる高尚な理想、偉大な信念 又本書は處世上の心得につき、微に入り細を穿ち懇到周密な教訓が下 ものの如く積極的な肚快味が其の基調をなしてゐる。 に横はつてゐる。

ない。斯くて野間君の理想は人々互に「仲をよくする」道を修練して明 はしめようとするのであつて、最も當今の時勢に適し、將來の國民を神 排し、「やり給へ…斯うして大いにやり給へ」といふ進取的方針を執り、 心の分別工夫を加へて當面の仕事に没頭することを修養の第一歩とし、 ある。私は特に今の青年に對し、本書を熟讀玩味するやう衷心より之を 練磨、事上練磨、人上練磨、天上練磨を説く所には深く共鳴せざるを得 相互の和を中心として、我が國體の有難さ、我が皇室の有難さを深く味 を益することに努め、殊に人に對して「よせ」といふ如き退襲的態度を 態むるものである。 自己の權利利益にのみ囚はれんとする現代の人々の領く三省すべき所で 書の教訓は自己の建設より出發し、物の本末輕重を辨へ、內 和氣靄々の間に社會を利し、國家







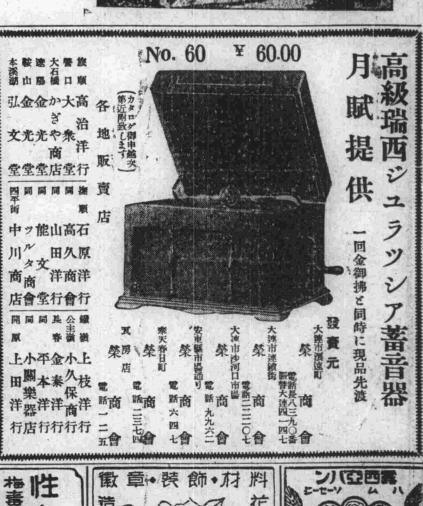
く道」は野間清治君が自己の體驗に基いて事業道徳に関する活

文部大臣 鳩山

一郎先生

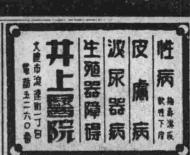
られたものである。事業道徳とは申しながら、其の総でが一

一行一行に熱き血が通ひ、高き呼吸が響いてゐるや

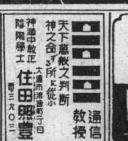




院室







整整性 mm大家·五二町野吉連太





之より先星前

鄭桂林軍拉去す

生死不明の土井本氏

接壤地郵便局

電話二一四五三番へを開合

ホネ

林春 諸叔家ハリ炎裏門療院 原連町二〇一番電車停留所西 原連町二〇一番電車停留所西

モ

運話六六八八番へ

ぜん そくの灸 常四六九二

連市二葉町六〇

鈴木丈太郎

愈よ開局

古本の御用は

西道于山阴香房へ電四三六二条

大連市大山薫り 小林弘

警備道路新設

葬儀用具品騰し

死體放棄の有樣

打通線一帯のコレラ

四月二日 馬哉山は軍

全事 「つた、甘九日現在水融は本地五」 では氏に掘五十支里の大御さ化して さして居る は然に幅五十支里の大御さ化して さして居る で対氏を集めて、たないが、三十日は更に収集 上がたるらぶは刻々と増加し甘丸 無いてゐるが、三十日は更に収集 上がたるらぶは刻々と増加し甘丸 無いてゐるが、三十日は更に収集 上がたるらぶは刻々と増加して これで増し今や継南在住民は、また。 だけ氏が悪いでは、 これで増した。 これで増した。 これで増した。 これで増した。 これでは、 これでは、

がさなつて 『妻夫』北端における睡臓が伐に 死さなつて 『妻夫』北端における睡臓が伐に 大時廿分養殖車で北より着率も市 内部上町腹臓がに安置され一日午後 一日午後 一日午後

東長官賞)三野邊(奉營)

特別警戒開原警察署

原

スキップ捲

登新四四一五 信濃町三 大層三、大層三、大層三 大層三、大層三 大層三、大層三 大層三

大修事を総つた古媛子騰天爛西ス大修事を総つた古媛子騰天爛西スナッフ榜さは二十九日正午から試して同様には今回機炭砂碎防止を休まります。

が、 は ない。 は ない。 は ない。 は ない。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

信濃町市場正門前(木村宝鑄)

鶴見

商科監院

電話八二〇三条

悲しき凱旋

四十三勇士

れ概要され荒。

奉天附近の農場

全滅の狀態

安東情敗

對ハ大野球戦

を新築す

るこさに決した

乘合自動車

り九月三十日に至る期間は死さ全特に特別響偏無を設け八月一日よ

質信をうけ今秋までに質者三十

大連市吉野町六 電六三一一 サ大勉強は名古屋旅館

クサ

其他の野菜を感究されつくあるが 一足なり、十条、三番りに飲む、其他の野菜を感究されつくあるが 一足などられるに至ったのでいる事性の野菜を感覚と関原野茶裏は香油を置くは暑息の増設に供い宿舎をおりません。

連日の

雨降り續きで

王爺廟の水害

では、エナリを実験は、三十日年後三時四十五分 では、エナリを実験は、三十日年後三時四十五分 では、エナリを実験は、三十日長りの快味に悪ま れて観彩新く総報時製造を送る、 のでは、エナリ長りの快味に悪ま では、エナリ長りの快味に悪ま では、エナリ長りの快味に悪ま では、エナリ長りの快味に悪ま では、エナリを表す。 のでは、エナリを表す。 のでは、エナリを表す。 のでは、エナリを表す。 のでは、これに、また。 のでは、また。 のでは、 の

解國臣の一味

洮南城々外の

一帯は

五十支里に三十支里の大湖

勸業公司白音太來農場主任

高橋氏當時を語る

迎遼を襲った

東三里の山村地帯の山紫に入る、 七月十七日大呼戦神の五道家に配い 七月十七日大呼戦神の五道家に配い 七月十七日大呼戦神の五道家に配い 七月十七日大呼戦神の五道家に配い

二月八年七

交はす戦捷

と統一萬國で家村館郷されたさ に続て入村に附された、入村者も に続て入村に附された、入村者も に続て入村に附された、入村者も

風層城』又々鄧麗梅

とめてゐるが察天には現にまた四とめてゐるが察天には現にまた四

撫順の

日程

東き人である 東き人である 原き人である 原き人である か、なに新田機能便局長に在: 一本日を終天が配に逃亡し局員の 一本日を終天が配に逃亡し局員の にある。なに新田機能便局長に在: が、なに新田機能便局長に在: が、なに新田機能便局長に在: が、なに新田機能便局長に在: で、これ田機能では、一部では、 で、これ田機能では、 で、これ田地は、 で、これ田地は、 で、これ田地は、 で、これ田・ で、これ田

大學器門學校館道軍の日程は大衆源、無順館道部と試合する内地

汗みどろの熱戦

奉天で擧行の戰歿者慰靈の

全滿柔劍道大會

しては最初の確しでもあり折板

あり指標保

来者は勿論各方面よりも非常に 関合にある際銀價を談するは

あらう個電日の主なる話題は左の選され無り電日は盛會を呈するで

ミシン全職及

店横入

恩給

、罫線技術の視角より銀價過報

進賊の脅迫狀

續〈避難鮮農

洮南郵便局長

水に親むアールも整度流行の微めないて観望中であつたが瓦房店

むなく中止することになった

貸衣 裳

本署司法内部となり、本署内証化本署司法内部となり、本署内証化を

満日案内

和傘

大連市繁

子供

金溝炭坑入札

局崎部隊

画画の統一治安はたろ の外人を奏物に緊張された。 の外人を奏物に緊張された。 の特別では、 の特別では、 のでは、 のでは、

旋風襲來

兵の順で華々といい。

理修·調新

されてゐるが、現在の工場は機械 場以來解之於藏な學的前途有望最

ンベラ工場

明治天皇祭

大勉 (第三十五個) 電話六八七三次 (第三十五個) 電話六八七三次 (第三十五個) 電話六八七三次 (第三九九) (第二五大連運動場画大通電点大力 (第三九九) (第三九九) (第三九九) (第三九九) (第三九九) (第三九十八個) (第三九十八四) (第三九十八四) (第三九十四) (

会融 会社官公吏の方に手軽く ・ 切 手約手割引手軽 ・ 切 最も緩速に ・ 大切 最も緩速に ・ 大四

ミック附添帰會大連市万米町六角宮前大瀬市万米町六角宮前 間部紹介所 派遣

派遣

古藩 特別高機関大電話六八四一番 常陸町 ボジュや 電流大八四一番 特別高機関受けます 日産町エペスヤ電話二二五九五 日産町エペスヤ電話二二五九五

家政婦 東海 家 電川大六川番 中国公園町五七 中国公園町五七 中国公園町五七 中国公園町五七

三河町池内 電話八六七五番 **貧衣** 裳 日蔭町 三浦屋 別 さかひや 電五四三七番 薬 養護用 **元活54646**45世 早川齒科醫

電話三九七一番

石井家畜病院

斯斯

大漁美護町二五電六六八八番大漁美護町二五電六六八八番大漁美護町二五電六六八八番 辨天堂主風呂崎 たない連毛の 方 書屋 質店

コレラ流行 四ツ目印 では名が東京が東京の大きに では名が東京が東京の大道市山野道 大道市山野道 大道市山野道 大道市山野道 大道市山野道 大道市山野道

ムラタ療院

强力治林新 義先生創製

鍼灸アンマ腫痛、淋病、脚氣神經痛、胃腸、中風、

C若代町寮館筋向通ご領域町五四 の対象ウァンマデンキ のリキウァンマデンキ 事門の著音機の修繕は 皮革ボックス

籬

フョ

新古齊電七四三五

不用 品親切本位買受

不用

美濃町七九番 大谷商店 医高髓質入御報次節器上

不用品豪買

場馬

白帆高級お化粧紙

く葡萄酒を

牛乳 バタクリーム 編無牧職・電話六一三四番

八七五八話電・話播盤常連大

で七月三十日大内署長は左の通りで七月三十日大内署長は左の通りで

警察の新陣容

天然堂藝局振春大雄一三七六番連市監部通三三電話三七一九番(東配)

天帆・高級数生流が

(五)

御近所の薬店にて直方に御買求めを願ひます

贈呈敷は壹百萬個限りです

賣切

れにならぬ内



にする

10000 Sept. 10000

即ち二円工場分 一美位の共一倍量

個

菌剤を配合す

顧問

クトル

松尾

道

ばチブス、コレラ、流感、 健って空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へ 依つて之等傳染病を豫防す 結核菌等其他の病菌病毒を口中に

合す

痢、腸カタル等に 教前館と相協力して之を治療す 化力を亢進し食験を増進せしめ下

を配合す

從つて心身の疲劳沈 したる時には各機能を興奮せしめ氣力 できつて肉體の強壯を計らしむ

◎本日より直ちに

御常用をおするめ致します

清凉劑及美香劑を配合す

從つて精神を爽快ならしむ 從つて其特有の芳香により口中の悪臭、悪熱を除 き、袪疾劑は咽喉の乾燥を霑し、音聲を美化し、

◎故に皆様の保健の意めに

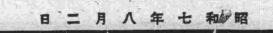
◇悪疫流行の時 ◇山中の臭き時 ◇無煙を望む時 めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を 爽快にし胃腸を健全になすの効あり カナールの二三粒を口中されたし、本前を口に含 ◇汽車電車に乗時 ◇疲勞したる時 ◇雷聋を使ふ時 ◇酒莨を召上る時 食 0

東京市日本橋區水天宮前

御勾玉形容器付 丁字形容器付 ポケツト容器付 **靶形容器付** CHILD OF 年 五十四 CHHID CIHO ·二百五十粒 (10年) Ξ Ξ 二千二百粒 百 百 百 百 百

◎カベル は 全國到る處の藥店にあり

本舗 鉄安藤井



行主然色为红烟和河麓院是元

(日曜火)

な連志虎灘

電路とから

料理新鮮 対 解

披露や招宴の會に

睦まじき御家族連れに

勇士の遺骨大連驛につく

依然増水し

へたが手不足である、大寒島と深間

- 七十、龍江より人次百五十名送つ

危險迫る

洮岛、齊克兩線

満洲から追放

社員遺骨

▲百米背泳像選 D組ポルム(米)

レンクフラ

第一日の

ロサンゼルス

時決定日本選手出場の分は左の上競技組合せは三十一日午前十 日本出場種目

日の非公式各國得監表左のオリムビック陸上競技第一

米國第一

(米) D組中

一へ四百米自由型域選 D組アンダール(佛) 松澤(日本) リントン (カナダ)

女子出場種目

組 一着ハムプジン(ガナダ) 三着 ベルツター(欄) 八百米第一豫選

ルポステル(米)一

八百米第一課選のA組はカナダの 佛抗議容れられず ターナー(米

鄭家屯で

なきものは継載出入な業止することである。

馬、敗亡の報ある日

莉

E

字の最高名譽

たるは獨り菊正宗の光榮なりでも間無審査の賞狀を得すり其麗質を絶讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得た阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

通遼から避難者が

徒步で錢家店到着

鄭家屯で發見隊活躍

必死の努力 電局は大線頭を縦ご行方配線中 本人は行方不明さなつたゝめ日浦 本人は行方不明さなつたゝめ日浦 (電か)に特しき起版わり一日朝緑似。 安東に遺性コレラ患者(何れら滿 近〈江水禁止

以後の消儀潜線のコレラ壁 用た髪する機様である『安東電話』日圏東廊に對し機度委員會歐艦方で电職した、なは職繰江の江水便 小端子東陽鐵英同製所機に餓れて所附近にて養病同日午後三時ごろ 市内榮町一番地五九萬鄉德(*m)江

生既況左のごさし

沿線發生狀況

十五歳位)ありコレラ患者らしく コレラさ毎明無疑院に収容さばせる諸湖人氏名不識の繁子(五 な進行中間所戴に養見何れも道端には三十一日轄町海と同夜死 な進行中間所戴に養見何れも 森(*))は卅一菱緑一日午前八時ご 森(*) が三十一日午後八時菱線、 本(*) が三十一日午後八時菱線、 か河日管内香地礁三區一七四藤孝。

前九時旗性で決定した、また下六東下六道都清洲人参安子は一日午

安東にも眞性

遺骨は常安寺

關東倉庫横手に

疑問の死體

レラ思者を遺棄したか

のつた程であると で襲中にしてるたが底にも をであると

さ埠頭で 慰靈祭

一日午後一時三十分ごろ市内離町 | 北野河に近北、山野では第一橋梁弥遊の水 では、 一個なども横飛さも明然です。 大連 べく海南市民は個々たるものがあながまてあるを通行人が養見、大連 べく海南市民は個々たるものがあながまた。 ままずり 選挙を いっぱん は でく 海南市民は個々たるものがあない。 一個などと 横飛びる は ないがい (地震) は できない (地震) に近半河に東に五センチャル、南堤 できない (地震) に近半河に東に五センチャル、南堤 できない (地震) に近半河に第一橋梁弥遊の水 の できない (地震) に近半河に渡している。

がなできるがそれに先だち をするがそれに先だち られた、また市内景町二番地震漫長七は卅一日午後一時ごろ大正殿 場から配ケ瀬原市内で理全 二十一個人の裏日を御られた、又 一日午後五時城市内初音町総田 総方電車内で理全 下で現金百十七届二十後 がりの裏日を御られた、又 大商送別野球

本社主能大朝大連支局後援の全國中等學校野球大會南州東京等に後

夫々武脈編く楽脈さ共にその魂はのいさほした現はしたもので他の つは非戦闘員さして間様々 際に目につくは改選矢銭佐依大連雕到着の勇士等遺骨 遠矢少佐の遺骨着く いもので他の 満鐡社員の遺骨もともに 父達の泣かぬ涙話 中郷昭治は大殿場際部所附近の総年前十一時ごろ市内標山町十番地 巧妙な樹換が横行。 人混み、電車 スリ横行 最近天連市内に 置し、二日のうらる丸で静岡する十分大連着、同夜は関東倉庫に安

本理容総會長一行験連のため二日本理容総會長一行験連のため二日

ス月二日 **大連理髪業組合本日午後五時より臨時休業致します衛生及び技術の講演會開催の為め乍勝手**

組合

十八歳の天壽を完うして最近水服 新島寒氏の未亡人八重子刀自は八 新島寒氏の未亡人八重子刀自は八 一大八歳の天壽を完うして最近水服 一大歳の天壽を完うして最近水服

一、駐在地 長春、奉天、大連各地一、副級優遇招聘す一、高級優遇招聘す一、高級優遇招聘す一、高級優遇招聘す

一・ギ號は四日それら、大連港に入

理髮屋臨休大連頭袋業

一號は二日、フランス軍艦グリモイタリー東洋艦隊所属軍艦リビヤ

伊、佛軍艦入港

斯た噴出生物伝死しついある

員張出連大 運輸加市達大 社會式株産物井三 內掛核機店支連大

駒ケ嶽噴出



本創作書展慶會八月二、

片倉生

命

秦支

を受けられよ、其の運

お楽

の官民が多数豪詣した──『コレラ流行の中心地通漢では三十日午後三時、コレラの融機を確に続して歴な祭職を行び同地





一社 電四四九一番

不思議に當る

ぜんそく治療 縣松尾紅山 临堂 聖師第三丁目

菊正宗 餐员元 鐵 大連市監部運 商店

本社特報板設置

に我が低表選手の潜職後りを知ら なではいち早く在連スボーツ關係者 を設け遂次戦況を通報することと野様ないで変へられて居るが本社 堂南運動具店に本社接戦を指令を表して変した。 東店 ではいち早く在連スボーツ関係者 を設け遂次戦況を通報することとに我が低表選手の潜職後りを知ら なつた

国時、一着ゲンアンゲ(米)一分五 ツのシュトラスパーガー選手の三 し叉復フランス 國族な振揚した同 ト級ルネアユヴ

ヴィウエイト級ルインドイツ)

七時の二回に戻りオリンピツクオ揚に引鞭き本日午後一時及び午後

日行はれたライトウエイト観重観

佛また優勢

のはいじらしかつた 作ら申請ない様に減

ス世一日餐】フエン「て十二巻、竹甲はそれより百米遅れ

射目でもた相違みませ 人を前五、六回投げる 位に好記録が出るので 位に好記録が出るので 十二番に落ち先頭のクソ

ト級ルドルフィ | 加速手には野抗出來

オリムピツク情報 選手の

感想

走高跳の經過

建つたかングは側件丁米の四周が決勝に

田場した我選手の悠想 へ来)は遠敵です で破り得る自信は でなり得る自信は でなり得る自信は を上職技験後の決勝たる走高端に と、対、小野職選手を変へて際始

か野も三頭なしペストファ 一萬米經過

北本スタートから百米の過では四四コース情中十二コースを占める ホロはグソチンスキーで発頭か競 香一周で八番二周で六番三周で七

約百米九回目には

▲ホッケーはスタデアムにて、出 素者令、淺川、永田、小西、宇 据著令、淺川、永田、小西、宇 に美、猪原、小林、酒井、中村 に美、猪原、小林、酒井、中村 西部軟球大會

▲親交クラブ 十對一 鍛冶職場 ●親交クラブ 十對一 鍛冶職場 本計支局主催西部大連軟式野球大 二日目の成績

白夏

ズ服

背

三圓五十銭より 一圓五十銭より

元気無洋行

に出場日本選手名は左の通り 明一日の競技第二日プログラム並 明一日の競技第二日プログラム並

際風エヤ

ーコンロ

發賣元 大運**不洋行**

一家に一個は備へた

便利で經濟な木炭使用器具



眞保孃の記錄

第二日のプロ

酒渍

果物界の王 日本各地名産 キングジョージの 食後にキット喜ばれる 新荷着! 山通の 口 珍

各國 酒 類 宅の 食 料品品

昭和生姜八月一日 建版 字 字 一一女 賀 壽 美爾灣的藥館與

滿洲日報社廣告部

高に依り特に八月一日より五日 大事百般責任鑑定の需めに應す 成功秘訣 就職運命 試験及落 性格慘劣 將來方針 運氣盛衰

佐佐屬



電話八二五暦

三部三世公本

根 料 政方形設

ころを見るさ、物画物

放送

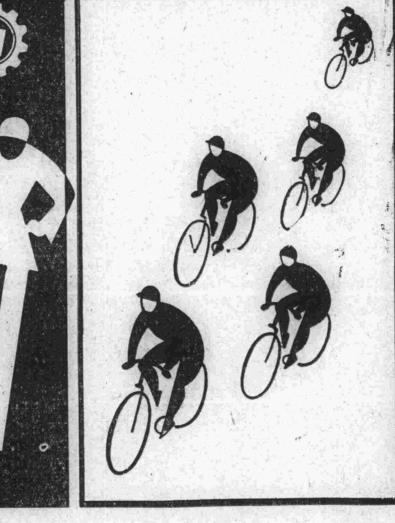
二月八年七

ふのなやめれば死んでしまう運輸のではありませんか。形ん椒を食

(八)

野想多潮

人肉と木の蜜(四)なことですの」



國産品









お茶漬のおかづ

時

雨

煮

洋行

べ毛織 6 ざる の洗濯に 一定って軽便効果種 品品 For All Fine

MANCHURIASOAPHFGCOTTO

Laundering



マツタッランプ製造元東京電氣株式會社

入京した駒井滿洲國總務

香幣同二十八日新京な登し二十九日午後四時三十分羽田飛行場着の旅客機で入京長、「一路洲國本線の念を呼ぶ三千萬民衆の決意なそのま、わか政府常局ご重

つたが、右溪観中

日ラヂオを通じて最後の選舉演説

ツはその必要さする子段に出つ 湖足なる解決を得ざる場合ドイ

日養し總選挙を明

が態息され、四ケ年半に酸味方保が動きされたけの大戦、即ち参戦圏十一は

・けじさ日夜國防力の充實に暇がな サアの軍備三分の一滅など一時の である、この時に簡つてフー

を持つてゐる、又日國の職場は特

陸軍整備局長林

をて第一にロシアの軍備であるが、それはかの産業五ケ年計畫が、それはかの産業五ケ年計畫がある。日本では豊通ガスマスクトある。日本では豊通ガスマスクト

持續してゐる間は、

おける國防の

+ 1/4

は事實上の総率者を失ひ今や全くな事は山戦死の報傳はり王徳林、李四郎の反滿洲國軍の 反滿洲國軍 支離滅裂

捕虜の自白せる

馬占山戰死狀況 死體は目下捜査中

満蒙の戦慄の

の宣言發表困難

はら

イ

ツ

0

總選舉

滿洲國承認

満洲國家建設は 條約に違反せず

藤本高松高商教授談

「何なするんだい」

枝

からて詳細な報告が届い 二十七日の醍醐の世俗部隊より た、それによると

たが氏は触中に於いて語る 私は國際法の見地から滿洲國並 がに我國の外突關係の問題につ がに我國の外突關係の問題につ である、滿洲國の外突閣係の問題につ れから愈々多岐に亘るが滿洲國並 高橋高融製機能を落め氏は一二午 門八時入港はるびん丸にて來速じ

▲木村一郎氏(七尾セメント取役) 小崎連 ・ い崎連

こ、郵便様の遊を、こさり

「好ら、くそられ

指が好れると共に、

妻君は怒りながら、翌開のたり

▲蘇本捨助氏(高松高商教授)同同上來連

▲大西永次郎氏(文部省學校衛生

「今、開けるわよ。怒鳴らなくつ

天佐夫人) 今姨令息同伴

戸を開けやうさした。要君が

云ひながら、戸へ手をかけ

「神妙に

賊團を威嚇射撃 天警察署に應続 平静である「液

し萬一に備へるさ

響祭官は沿線に増派したるため市軍で各重要地點の警戒に任じたが

街の警戒に手不足さなつたので

・日來の情報に一

州常警

備

力面各驛

でも数

遼陽城西の匪賊五千 ▲友問久雄氏(法政大學教授)同官)同上

さ、感ついて、外の人な、見様

二三人の人勢が、動いてゐた。

(蛇の事かしらり憲兵ま

▲山崎元幹氏(滿藥總移都次長) 一日午前八時大連驛養辦連 ◆高野劍道範士 同上來連 ◆大岩公主演取引新長 一日午前 九時大連賽辦任 ◆佐野關東軍經理部長(家族同伴 一日午前十一時五十五分大連驛

▲小谷節夫氏(代議士)一目出れ の大連丸で解青 の大連丸で解青 1年 一氏(ファーイー

務打合のため一日関東順へ

第二次 死に難する本田 脚に其類持ちが をご黙する本庄

幼ったならあんな末路は遂げなか 妻君が、叫んだ。

チチハル在動か命す 大郎

二郎

領事 清水八百一

妻君は、腕をしつかりで、 さ、云つた時、戸は開ける められてゐた

へ行かうさてる後方からで、 いんだ。

に、迷惑かけた事な、後悔しなが か、くるさ思つてぬたがし 中にちらくした。 大はな一 永久不變色の 地下室採光用 プリズムガラス各種







狀態で敗北は景れの 九割開票結果

ナチスの優勢を豫想 政友會代議門側数久良氏はさきに 満洲國派認定運動の総内地名構 がん私で輸送、総中階る 一日に一回、多い時で三回満洲 問題について充分理解さずべく 問題について充分理解さずべく に對しては示ご関論は一致して に到してはった、満洲國の承認 他で報するのみで果してごうか 他で報するのみで果してごうか

仙波代議士談

國論喚起



後も依然 が法の討議を能けてもらげ、ほ上海特関三十一日襲」財政部 第三國の調停を保つて日本と安協するほか途なき形態である さいはる、昨日電影の郵馬監験金支援際止の如きもこの窮除の策に過ぎ予定子交に取りては何時封鏡電影を養表と得るか見込物を集中せしめこれを繁榮ならしむるに過ぎず封飾の恋寝なきものさなとこの話の解決策に帰さ匙を投然事務を續けるにおいてはその他の備刑の全部を封飾するも何等の会なきのみならず却つて大然事務を續けるにおいてはその他の備刑の全部を封飾するも何等の会なきのみならず却つて大窓前れてゐるが、米だに解決方法を停す、來に懇釈你可メーズ等の意見により大連海關が天津條約に基き封鎖

命が黄せられたと信ぜられてゐる、 いて香港上海銀行より我正金 **團匪賠償金不** され黙己策より並に至れる宋子文の小乃經工は海閩問題の解決な態々悪化せもめるものさして財政専門家等く公使館では平常になく意恵込んで緊張ぶりを見せてゐる、本間題は大連演闢の外債が保養精緻の上海送時とれたさ信ぜられてゐる、公使館は正式通告接受までは意見の養表を接へてゐるが、接受さ同時に觀覚なる技

口朝野地か有する陳城約二千 一日午前三時四十分頃長春飛行場一環はれたのな歩戦が發見、前に衛電話

慶康こわが軍警戒の行動を妨げん 納六十名 が煙盤へ向け移 牧園 しわが 軍警戒の行

等論を容り

いでゐた匪賊頭目三勝、王全一の 連陽城西において類りに集結を急 が 動車での情報に違した要 気を続き二千名は王全一が認 気を続き上手を表した。 の一九日来黄泥窪から大沙場である。 での影彩五千と勝せられ、

一般などでは を記れたこの意報あ を記れたこの意報あ で記述して

三總領事に

る決意な表 「東京一日登』一日後令外が は既報の如くであるが村井橋領事 は既報の如くであるが村井橋領事 **経院職事が富分總領事代理さして林總領事の後低は奈夫在動だった** 開朝命令が發せられた、石射吉

職業(食食を本調子さなる、時能精 南郷、遮藤、貧山、その他に計 油野ならじ 記録の華々 界の精鋭難ひ立つて新記録また新

保共に各続はや、心強い。 我選手百米の吉岡早くも入選館

通速のコレラ依然機断、無通線、はリ手削い相手。 で、思ふと、全身が、恐怖に、 返事が、できなかつた。

類が、音を立てた。実験が、 いうのに一妻は、女だから、大

が5日本に連続の等である

吉田顧問滿鐵訪問

能な感臭素を、各方面緊急でよ、

一日、家天に松間洋有氏を訪び種

された上海のファーイースタンレ

たに満洲國交通部最高顧問に聘

ブ顧問上海へ

D組一着 ヨナー

那須へ御避暑

B網

イリアムス

C 組

一着 古間C 〇种八〇

(猫) 雨螻跡然強

日夜腹痛を起し診察の結果言脳で、なつたが、リーニー

高障碍唯一の選手藤田選手は三 藤田選手入院

、なつたが八月二日の陳選出場不

を養生したが二十九日に死亡演性 さ州男寮青寿と皮修した、ちゃ犬が車内に二十八日二名の経似患者 藤彦士(四〇)は卅一日午後九時餐の兆を見せるにいたつた、割ち同 して懐便中、市内北崗子二〇苦力の兆を見せるにいたつた、割ち同 して懐便中、市内北崗子二〇苦力の兆を見せるにいたつた、割ち同 して懐便中、市内北崗子二〇苦力の兆を見せるにいたのが第四マラミの北京のおりが第七段中列車に窓に 所磨芥 運搬 苦力 空電延 妻参傳氏

正高跳の木村

以上十二名梁選通過海決勝に出場

「東京一日養」天皇、皇后極降 下には今更炎監察に続しきため 一木宮根を初め販売者の奏講を をれさせられ河郷墨遊ぼされる

護國の實刀を

で次郷に除し班長楊宝軍所以下全 を火郷に除し班長楊宝軍所以下全 を火郷に除し班長楊宝軍所以下全

して日下病院にて徐便中

檢番ホ

日の見ケ浦競馬第三日日午前甲

また紛糾

調印拒絶から

執政心献上

福岡の刀匠弘光翁

男子陸上最初の一點

へ賞

十分無機騰河養加須御用邸に入十五分原海縣河養甲午後家時二十五分宮城河第甲午後家時二

上約二週間御駐蘭の御

機場し従来連續優勝

マクノウデン選手は一米九七でマクノウデン環手は一米九七で

漢保選手』

三分なれば危険の遊びなく一寸した。見されず時時で下ろしてゐるが、この

り 便の結果に依然一名の保蔵者も登か 便の結果に依然一名の保蔵者も登か 便の結果に依然一名の保蔵者も登

新田林之助氏の護歩により**関**浦安 和ボ大連撃長の歴中職体で反転極 のダンスホール問題は既被の如く のダンスホール問題は既被の如く

菌者發見せず ホテル内に保

デイ

高橋氏を收容

ペストル歌し途に四等に人賞も日 録か破り演保城は三十九米投げて

二重要で古周巌平は二斉に

三着 ベラ(アルゼンチン)

百米第二豫選

ロック新記録

D組一着 ルッチ(アル

女子槍投決勝下

日本最初の得點

眞保嬢が四等に入賞

四等 『具保 嬢(日) 五等 ギンデル樹(米)

日本創作畵展

我軍に發生

水田洋汀

店紙

名のうち三名死亡

入院應需 内科外科性病科

阿武選手は五着落選

○組一着 ヨナート(編) ○砂六 (オリムピックタイ記録)

第一豫選には

一着で

1

吉岡選手 最初のテ じ凛々 を切る 走高跳決勝

タートから 脱熱型 くパーガー (オートから 脱熱型 に決死の色をうかべス 物態く一米引き難して一着な占ったが当風のスター ・ ト阿武選手は第五コースで見事な ・ ト阿武選手の参加した百米第一 ・ 東京の総は午後三時二十分スター

ウデン

旅客列車

通遼のコ

レヲ防止

屯が防疫第一

張星賢選手 棄權する

大會陸上競技系数のトラックレース四百陸標等一線送入総に出場のテイラーに追つたが後半に至 機基管選手はスタートよく出て来 機工管選手はスタートよく出て来 サボス射り第九ハードルを越えた B組二着

一等 マクノウデン ナダ)一米九七 一等 ヴァノスデル(米) 三等 トリピオ(比) 四等 ジョンソン(米) 一豫選通過 B組一着 C組一着

した【寫真は吉州選手】

四百障碍準決勝

張星賢(日) ルディング(濠州) 萬米決勝

北本選手のレコードは非公式三二

行の際の傾もあり、大響して徒歩な保止した、しかし発年ペスト流 装甲列車内の にして取締るかは今後の

サンドは窓にボーランドのケッチ ご覧くべきを動きなるべく、既に ・不出場のため連戦連勝のフイン は百名であるからこの勢ので行く ・正の大きである。なは一萬米にヌル 近は一日の死事妻子も な保止した、しかし壁と、

名、三十一日三十一名で防疫埋葬。通鑑のコレラ死亡者は三十日四十 通遼の 発定すること、なつた 大変にかいた村川衛生技術生課長は一日衣赴奉 衛生課長は一日夜赴奉 衛生課長は一日夜赴奉 死亡者 同して防疫陣を限

一 に野し郷町を乗めたさころ最後で へたので組合役員は敷目前瀬田氏 取って組合役員は敷目前瀬田氏 取って組合役員は敷目前瀬田氏 取ったころ 最後で 戦に動いて顕成を乗めて残ったが 役員側では反影派を目される十餘 では反影派を目される十餘 は出来のこ全部投網するに至つた印後でなければ我々も聴すること 何れも反對の意実練れる家田氏調 件で署長の調停に應じた 取り押へ方依頼した

一日同地官憲に移牒

1 一花)な密輸せんさしてあるのなた。 変取するこ共に主談者大連管内を を選集者を審監員下取職中である が商共犯に日本人数名あり捜査中 神子校)を察輸せんさしてゐるのなが、海岸より砂糖馬車十一葉(二百六)が海岸より砂糖馬車十一葉(二百六)

一辺病院 星ケ浦を消毒

中校友大會 大連第

生

で

記念競馬



の成績左の通り の成績左の通り の成績左の通り を一葉馬泉」離常(単馬身)等三 着職(三馬身) 離常(単馬身)等三 着職(三馬身) 離常(単馬身)等三 着職(三馬身) 都三 一着八圓二十錢、二着七屆 南の風

回

けふの小洋相場(九時) 干潮(午後四時三十五分

砂糖密輸檢學 H

ハム、リーセーチの製造も始めました 出來ますから皆様の 露西亞の老練技師を雇入れ美味しい品が 配達は迅速に致します は御承知の通り安く を御願申上げます

セックストン(米)

1)等 アナート(米) 「一部特徴を 「一部・ソウダ(チェッコ) 「一部特徴を 「一部・ソウダ(チェッコ) 「一部特徴を 「一部・大田・フロ四島」「一部・特徴を 「では一部・特徴を では一部・特徴を では一部・大田・フロ四島 が一部・大田・フロ四島 が一部・大田・フロ四島 が一部・大田・フロ四島 が一部・大田・フロ四島 では一部・大田・フローの では一部・大田・フロ四島 が一部・大田・フローの では一部・大田・フローの では一の では一 秩父宮の令旨

に選手の感激 に同夜公安隊、我歩哨なも襲つた と時郷索沖艦に静遠した、殿足の 不幸を低いてゐ。 に同夜公安隊、我歩哨なも襲つた と時郷索沖艦に静遠した、 一般には、 一般など、 一般は大陸にも風監 去月七日安泰線養線が出トンネル 要求してゐるのでだに同じくドイや頃約八十名の誠は大膽にも風監 去月七日安泰線養線が出トンネル 要求してゐるのでだに同じくドイや頃約八十名の誠は大膽にも風監 去月七日安泰線養線が出トンネル 要求してゐるのでだに同じくドイや頭が八十名の誠は大膽にも風監 去月七日安泰線養線が出トンネル 要求してゐるのでだに同じくドイを変まりやらず三十一日午後 一般 おおけない 大脚に の事体を見た天主教 に順は信徒に身代金ことで統器五安泰線では興賊の横行なは盛んで 一般日中には帰還の見込みだが支 に賊は信徒に身代金ことで統器五安泰線では興賊の横行なは盛んで

松浦線路方 無事歸還

デ盃戦に六年間連勝

夏季講習會に

願書締切

大連醫院附屬看護婦養成所

看護婦生徒募集

新典 手 整編具材料直輸販費 新典 手 整編具材料直輸販費

滿洲總代理店新

三十一日弊店近所に換て傳染病養生贓ぎあり療病院に於て殿電 三十一日弊店近所に換て傳染病養生贓ごあり、大の御心鮎御迷惑な相掛け懐段 関に申離無之数に右御詫びれ兼れ一條御知らせ申上候 原、上一日弊店近所に換て傳染病養生贓ぎあり療病院に於て殿電 ス 月 一日 旅 順 近げ はじ 日

授講師料工

金三圓

新興洋

レキシ内

講師 エ・ピ・アレキシーフ 場所 大廣場英國領事館裏 ミス・メギン英學藝内 ミス・メギン英學藝内

新

四谷久馬雄

ス優勝

左の電報を養し得合旨にお答定の電報を養し得合旨にお答い合った、感識とて動闘を辞び合った、 『ロサンセルス三十日餐』 の関會式を前に二十九日夜段 くも秋父宮の御郷駅の御電楽 を懸ざされた日本選手一同は ないたりである。 **風努力以て御令旨に副び奉** 戦びを前にもて御令旨を賜

た、タイム五七が、トーナルを選を通過した、タイム五七が、トードルを踏し失る

四百障碍第一豫選

たが遂に四着さなった併し三着の

ボン

ドは全戦のシング

玉物·漆客類 製磨粉 111-

の知し スヴィー 作り 一六八七〇四十六六三一

か運休

一日より六日間大連に開催される の鑑賞に関する講演會に出版のため交部省學校館社會講教育會主催の兒童

は水らく聴機児童の鬱育に動いて人産はるびん丸にて來達したが氏数機大西水次鄭氏は一日午前八時 た年天に於ける要季大學に放てイ

にて來連した、上陸で共に直に來、人群聯された法政大學教授友問にて來連した、上陸で共に直に不 阿片の密輸入をなずものあるな探、大連水上署では最近大津方面より 阿片密輸發見 火傷、痔疾等の大妙樂 ゆいろ

1

髙新洋行

7

電話八二五九**眷**

便利な海濱館で勝寮 際にも海にも近くて 大連市大山通り 別

御申込所ムツミヤ 電話五二二一番

夏の化粧料は全世界に誇る全世界に誇る 特約店

十噸製氷 般弊店地下室 御客様の御愛顧に報ゆる爲め 壹百 に米國フリック會社製最新の の牛肉を完全に保存する が出來上りましたから安全です を据付けまして

萬和洋行体の牛肉を召上れ

生徒募集 (規則肾萎動物二段) 香糖四三〇人

目丁三町速

三割引 割引其他堀出物澤山 砲丸投決勝

特電州一日酸

を繋ぜられて後一時市中に身を徹然にいい、三十日大連地が法院 他際に第に振引、同日再び総前を 一般等に振引、同日再び総前を

鳳凰城守備隊に

昨夜匪賊が來襲

一齊射撃を加

へ撃退

・ かつたなほ石順工長も脚三日中に がったなほ石順工長も脚三日中に 神父拉致 イツ人の

競馬場にスリ

五十九圖六十錢、以下九圖九十錢

日 第二等千兩(八馬身) 三等蒙古(七馬峡)即當(草) 國二十牌 國二十牌

オリムピックマーク入 莨入ミラ 9

ター、御愛用にも贈物にも断然三二年のシークを表象する品意々オリムピック開始と共に發賣のシガレツトケースとライ 一類 三圓五十銭 0 セツ

湛速町大山通角 連鎖街銀座 泰東

行行

¥ 3.50

(一篇づくでもお賣り致し

なくなってしまひましたぜ」

露の特別興行

大日活側 ◆樂士全部五名解 の電響点繁弾は左の如くである。また開館 の電響点繁弾は左の如くである。

関 ◆音樂部は現状の ・ 本音樂部は現状の ・ 本音樂部は現状の ・ 本音樂部は現状の ・ 本音樂部は現状の ・ 本語が、一日から新興現代製物(最高学) ・ 本語が、「火の囊」十巻を上映する ・ 主義に北村際腰間舞踊廊が夜間度。 ・ 主義に北村際腰間舞踊廊が夜間度。 ・ で表して新寒東活

その時、機子が目の前にあった一映樂館側

帝國館『白銀の亂舞』

帝國館『白銀の亂舞』

讀者優待割引券

H

の機會を待つて**る**たのだ。

せた。上り口をさがすために。

船はトンで速度をおさ

大藤村

また中野氏態は語るを からまた對策は 突然のことですからまた別策は ここと でん 大日活のこと

一、親定明治。

中野氏側語る

連特約店 信歲町 藤井

来つた。職害はずぐに櫓をあて、獺鎌なくそれを唱出して

さ、船は作力でするするさすべる。之助は棒をはつして、機たへる。

がにそれば、見上げるこさも出來やうに、目の前にあらばれた疾患やうに、目の前にあらばれた疾患

ない大きなものだ。

新興東活は

映樂館へ

従業員が整理

さ職吉は脂を盛ら

側が中野氏より賃貸し

まで家町月搬一千二百個で長氏。

七百六圓一錢で和鯸成立と來卷三

昨年四月よりの中野氏側さの経り活明渡しに至るまでの経

の目的を達する確實の

大阪市

明渡しの經緯

田一日午後九時に至り長氏郷より 七月限り大日活か明波で冒中野常 助氏側に通貨するご城に開館る業 助氏側に通貨するご城に開館る業 の管な際へ、夜間無行終する では、第一次で開発する。

活さ映樂館の両方れ經營し くこさは採算上面白くない くこさは採算上面白くない たが館内の椅子その他器 が残ってあますが、こ

用流經

長次郎吉氏談

を受け、今衛は総を選して、わってから、長鯨のやうにうかんであた。 といってからですが、今衛は総を選して、わってから

ためやつる観を警機したのだ。 このひと月あまり、アメリカ艦の衛師の家にぬて、すつかり艦

てゐた

二回の内服で其の苦

白銀の亂舞

はじめ何れも脚本に水で映画館と を懸奏な番組映画「触める者」さ を懸奏な番組映画「他の 張味である を変奏な番組映画「他の 張味である を変奏な番組映画「他の 張味である を変奏な番組映画「他の 張味である を変奏な番組映画「他の 張味である を変奏な番組映画「他の 張味である

愈は好評

盛況の帝國館

CURIOU! Shop

或

わからこの棒を選せる映画を観賞されたい

慢頑性固

ちきだち

人々への福音

雅吉がつかれたさ見て、弓之助

氏さ吉田氏の撮手で

便所くさみ止

も答へなかつた。で、職害し黙つけても、時之助はウンさもスンと 号之助はウンさもスンさ 本社後援の帝國館の「出銀の配準」 ではいよく一般人館人報か呼び昨日 ではいよく一般人館人報か呼び昨日 ではいまでではないで、野球、繋ぶ ではないでは、大学が、野球、繋ぶり では、大学が、大学が、野球、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、いまい、

吉は一挺の橋をかついでゐる

長氏は映樂館經營ご 大日活を

版に進められてゐたこころ、惟然 「他、その間職氏の内地行き、映樂 能の無行不振等あり耐氏の聯連攻 能の無行不振等あり耐氏の聯連攻 が、、、數日間徹城な動きが最後 来、こ、數日間徹城な動きが最後 提携により長氏の映験館室出によ 沿線配給に専心する

配人さなり山田宣傳部長も亦映樂なに西林大日活支配人は映樂館支 笠原喇氏は解職▲事務員宇澤氏ま、整理せず▲解説者潮田、小 一館經營困難

エイアン芳香油 を止めず香を發す 借九六八七話電

質組合電 四五三四 店電六八三〇 電ニニー七 五一九九

八三六二

大黒町二丁 川川田川

t

とレッタ

七五八四 ラニ 九八六三 三〇五六 六九二一

料研究所營業部

金八拾錢、一升瓶一本二圓

にし疾病に胃されることなし、体効は活震愛用者の特権なり

製造元

電 八四〇五 約販 明こてなまる の人間の老妻は動脈に「コレステロール」(血の津味がよい飲食物の調味料として常 Dが溜るからです之を治すには活躍料理の常 活鹽

調覇味王 0 味 鹽

專問 六玄五·四八 勢屋 番

四四九一番

滿洲日報社廣告部

常籤香味は十月中新聞紙上に掲載し賞品は發表後お送り申上げ贈和七年九月三十日 東京丸ノ門三丁目 明治製菓株式會社 宣信係 で除く) ・ はありません)参考、又はコナミルタに添附の匙張本を開 はありません)参考、又はコナミルタに添附の匙張本を開 が、フリーミルの前継(三九〇瓦入)縮張レーベル(外巻の 治メリーミルの前継(三九〇瓦入)縮張レーベル(外巻の します。尚拙籤の上左記賞品を贈呈いたします。

等外ノートアンク 全部 計 参優宛 参百五拾人 陳 計 参優宛 参百五拾人 を 計 参優宛 参百五拾人

各種御進物品卸

無代進呈

治療機說明

・演主・郎太國村澤

サ東ィ場ンマルテクルリ

テクルリ

內店貨百連大 目丁三町速漢 泰四五大四話電 病がなほる 世來で、人手 世本で、人手

W.V

燻

赤ウチワ

る快感裡に奏効する。 革命的家庭用治療機 何病にも必ず効果があ 一治療機の特徴

手足局所を汚さない。 絶對に危険がない。

用が極めて簡單で經 が非常に僅少です

> 皮 入院の應需

> > 本券一等席二十錢

大連劇場

優

待

券 (羅題)



浪塗街で町 納凉

アルバムはトキワ號に限る 對的安値にて販賣致します製作者で大量契約による絶 常盤 電ニニニー〇・四七十六 額



チ氏主演

本日の

枫

痳疹神經衰弱◇月經不

カリエス◇蓄膿症◇



月の會

氏チアマ・ケツリドレフ第名 版本日作傑大の來近社パ

巣

節劇王阪東多門一 滕間少女舞踊

コ

錢十五・下階

マーホール 券廿錢 帛 殷四 大空征

寺田鶴子 望月花子

若草民子

小川民子

今晩の催しものは

一週の超番組

ムの廉賣

帝組で最低の料金 階下卅銭 一日封切

行

の難病に惱む方はぜひ無疹神經衰弱⇔月經不 一度お試し下さい! 街

唐人蝙蝠傳 電人蝙蝠傳

定價

演拾圓

九十四

(異常のーキス)舞亂の銀白

支那、

部引上

新する見解の概違等、駅とて園 有る根本意見の観察、裏村販売 を金融に對する國家保障問題に

斯利総金庫分を示せば左の如し 一分減の一割二分に決定したが常 に対する

藥劑、奢侈品、

八絹等に

戦債問題で

後期繰越金 後期繰越金 一、〇〇〇 一、八四八〇 一、八四八〇 一、八四八〇 一、八四八〇 一、八四八〇 一、四八〇

重要商品輸出

佛政府使節渡米

米政府と交渉のため

国時議會を開いて時局国教業を質 ・ 東京三十一日登一政府は速かに ない。

開いて政府の時局国政策の決定 歴史して二日瞭京、五大門會議 観察中の三土連相の如きも像定

政友會内の

强硬意見

行関を通じてなされた、

ある、然も目下政府で立家中の諸一たものだ粉細な避ける事につきむる方針で 一 育前の

融通低資口

仕入資金以外に

るために多動楽滿する内地よりの るために多動楽滿する内地よりの あために多動楽滿する内地よりの

安東豆粕は閑散

間倉具な除焼せる

成行を可視さる

大型(標物 出來高 一萬五千枚 豆 摘 一五八〇 一五七〇 出來高 二萬五千枚 豆 油 一四四五 一四四〇 出來高 二車 包 米 三五〇〇 三五〇〇 出來高 二車 包 米 三五〇〇 三五〇〇 出來高 二車 包 米 三五〇〇 三五〇〇 出來高 一章 上述期喰合高(經十月) 定期喰合高(經十月) 京和 九三一千枚二二九千枚 豆粕 九三一千枚二九千枚

綿糸强保合

して來てゐるが果して傳へられる

山にでも入るが如く考へられ、事がクッつく……なごさ、恰も変の

輸組聯合理事會の決定

室岡孫治

を入する一歩で目毎に密加するため (後東教) が盛んに行はれてゐる (安東教) が盛んに行はれてゐる (安東教) が盛んに行はれてゐる (安東教)

今朝日米総替は第一回二十

鈔票上伸

各地擾亂で

三回題らず、海外銀塊一層同事、分の三さ八分の一安ののち第二、

へ朝日米為替は三回さも二十七寿 たあこさなきも就外により満洲國 内の騒擾、日支關係の悪化を傳へ たが休日前引値より一顧三十銭 高まで上伸しなか/〜聢りを呈す 来日も六仙さ六仙安の二十七朔五 十六仙、海外緩塊は一齊同事にて 標金休舎、瀬申七十四兩七〇、 随 標金休舎、瀬中七十四兩七〇、 随 間、大洋九十三個

十 枚二 植 九 三 段

泰昌公司 氷部 大連製氷特約配達所

大連製氷決算

んための反動でなく事前に事態の

一會社の所有が概全部を辿り受け

がの結果資本四百萬ホ :- アクトマツキーバ 水、8、P食社R、M、8、Pミ か :- アクトマツキーバ

流洲の地を踏めば草腹の寒に黄金 た内地人には事變後滿洲國の成立 た内地人には事變後滿洲國の成立

一線各地における火澤諸氏のが日本というとは各地における火澤は高の保護の任に當る軍部及が日本と切り離せの状態にあるが日本と切り離せの状態にあるが日本とは各地における火澤諸氏のが日本とは各地における火澤諸氏の

示し八月には更に く悪化して要情報 の姿さなつたなど

一方歐洲筋への見

育朝の定期は大豆は銀高さ 大 豆 低 落

産

= 月

満鐵株金拂込み

つては議會は総総と容易ならざるに提出と得るか政府の出やうによ

ボの結果資本四百萬ポンドでR、 にその登記が終了した、同社は交 にその登記が終了した、同社は交

満洲は寒い虚である、

馬賊の多い

する如き具骸家を第三次臨時議會めつとあるが、政府が政友の期待

ローヤルメー

考へてた満洲

8

百五十枚で前月に五十枚で前月に十萬七千枚を計一大連海原職合會の大連海原職合會の

見た満洲の相違

視察團の感想を聽く

登記を終了

大體成績は良好か

の立法院會議で電響に決せるも目下財政經濟服委員會にて審議中なのが事實らしい

税關に通告なし

然多形態とはまた上海発開に使等通告なく『上海一日後』本日より実施を降へられた

七

に達する無法なる重稅を課するものさへあるさ云はる倘新税に依る城戦は一年奢侈品中の酒、煙草、人造絹糸等に課せられる模様で中には從價八割施行するに決定した機械である、程内容は一切膨極に附されてゐるが大體藥劑品及び傾に就き飛灣來政治會議で試議さしめてゐたが昨日の行政院會議を通過一日發令即日南京「日養」南京政府は滿海灣構築収に佐る総政前職さ四外館支滅のため八月一日より新税を課する

□ 「パリ三十日登」ローザンス條約 こは核酸の福達があるため上班は の野殿洲諸國戦艦に關する態度如 るのが通郷であるから監社の製織 は前野に地と鑑かに利益の低下た見 関別の交派には懸する意味を編ら であるが依然こして大連における アメリカ政府は機能問題につき各 ビカー会社ごしての存在を失ばの一人をワシントンに派する機様で

豆粕生

五三一十七現 第第第 五回回回神 中日 米

一餐 七月下旬重要虧

決定した。
「神京三十一日教」南京政府は満洲圏の衛閥総戦で撤議内外艦の支機不及前域財源として急遽著侈『南京三十一日教』南京政府は満洲圏の衛閥総戦で撤議内外艦の支機不及前域財源として急遽著侈

八月一日より實施

手取りがあり、これからつて今年すぎのうちのこれのでも大統領を支援から四千萬園のるからこのうち

明されないが大き、さきごろ假に 野家の使途その他な協議した三十 部 資金の使途その他な協議した三十 部

終了せる政策な基礎さし之が實行。

政友會の政策 實行を要望 政府より政策の内示に際して

安倉さしては既に政調舎で調査「帰山の三様をして實現に努力せし、政める事さなるかも知れない版。政府の反棄を促す一方高備、三土、対政府の政策を内示し賦の誤解。決論案の徹底師實行に重點を置きなる権機であるが、集出見大臣」【東京一日養】政友舎は時局匡教

紡績罷業 大事にいたるまい

般協定の廢棄

とレイの五十正場談二萬人で、 今路に御業をやつてゐるのはが ルエディー側間の鎌倉で質 一部の職工は廿三日

カシヤ

今度はそんな懸念はない。吸工師

同の接票に除したが、結果は區々 地部地が機が組合販合では六月栃 め同駅産業な決停すべきか、又は では、月栃 で決まらなかった。 足並み揃はず

の)を襲撃し一九一九年以前の蔵 三%五で矢張り属々であつた。よ 銀一割二分五厘船下げに廃転したので窓に戻さうさした。 つて北部地が緩和工総合がは、お部地が緩和工総合総合取け、北部地が緩和工総合総合取ら、整葉反對を繋明ら、野策考究中で ある。 は、北部地が緩和工総合総合取らて窓に戻さうさした。 つて北部地が緩和工総合がは、北部地が緩和工総合が他を扱ったのである。 では六月十一日限り一般総定が底 てゐるからである。 機和工総合総合中、お上線を表では、北部地が緩和工総合総合即、は、北部地が緩和工総合総合即、は、北部地が緩和工総合総合即、は、北部地が緩和工総合総合即、は、北部地が緩和工総合総合即、は、北部地が緩和工総合総合即で、ある。 東されたので、谷自の搬工工文次表 では六月十一日限り一般確定が廃 が変きれたので、谷自の搬工工文次表

な話のな態度でして、 特別のおり、観戦十六萬一千九百三 一十九歌中、都郷鮮成四八分四、新一十九歌中、都郷戦十六萬一千九百三

事に致らずして歌きている。織布等縁も大

は、北部地が機が工職合は、 大学を動音してるためである。機が工職合は、 最近の一般投票に際しても類りに なるからである。機が工職合は 一般近の一般投票に際しても類りに 紡績部は解決

米穀會に内紛

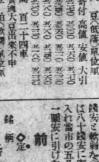
「神戸一日養」第一大米日明ある なり一部なほ一ポイントが下幅に なり一部なほ一ポイントが下幅に なりであった。 あり歌呼続さみを示した

ため八十三個五名まで、1月11 に日女開保験派が永確機大でれば た、目先この浦州画内の機能が立 た、目先この浦州画内の機能が立 は日女開保験派が永確機大でれば



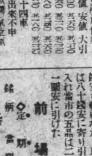






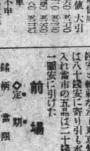


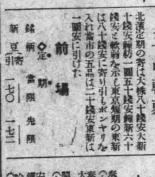


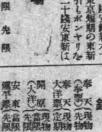










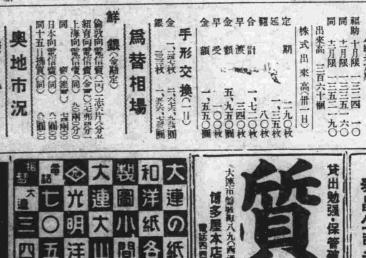




満鐵株の御用命は

満銭株絶好の御買入時!!

福牌軍手卸賣



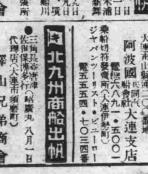












大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店電話町(大連山縣連)

思い切り

O 大連汽船 出帆

月月前一部前二部 1月月 新一部前二部 1月月 新一部前二部 1月月 元10 元10 元1月 元10 元10 元1月 元10 元10 元1月 元10 元10 元1月 元10 元10

大阪棉花 大明 新付 大引

滿蒙維新の大業完成に

Doger (

本塾道の時期は會社當事者の最と 本塾道の時期は會社當事者の最と

界の銀市場に響いて銀の騰貴を來

對する吾人の希望

3

家の銀本位貨幣に

第ガーの繁和會社さして勝客本位 | 事さなるので、複金膨近にも近郊である。 である。 である。 である。 である。

史真及諸會計銀行し銀用給が一端邦国ミなれば長官

の 無いの は は は は は が は い か に 就 し を 関 し な し と を 関 し な の に 就 し を 関 さ の に 就 し を 関 さ の に 就 し を 関 さ の に 就 し を 関 さ の に 就 し を 関 さ の な で も る が 、 こ の な 常 耐 報 か な と で で ま と で し は で ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で し ま で い ま で

で物品を日本に仰くここも少くな

(更の必要

馬占山戦死と感想・

反正義者の最後

を追つて切けつく影響と戦雨に懈、膨不体、地理不繁内の北溝の潑地、北清各地を漸通りつくあつた馬軍」まされつ、継載に二ケ月半発と不

する者の何時かは求き運命さはして次の如く語る

へない」を前職さ

る、或は行の如き計画をたて列國の意同を探るため御用機關化せる某関通信を通じ先づ宣傳せらめた財政部より正式決定業表せらや否や難はれるに至り緊張してゐた我公使館でも些か場合抜けの形であ

【上海一日数】 劇師照像支稿体上歌名に聞し今朝に至

本庄軍司令官語る

名)夏暦百二十五名 (精検七名) 下に 出難して以来が占山軍球性の使命 弾地 を追輳した学都宮部隊は大小曖魎 要も な事び二月餘りに駐って馬占山軍 喰っ を追輳した学都宮部隊は大小曖魎 要も を追輳した学都宮部隊は大小曖魎 要も

地がは全く新國家の完全なる総談が、地がは全く新國家の完全なる総談が、

れ、さらもの脚出山も強い 歌歌なる勝士の苦心も今や

令部に本庄軍司令官を

会部に本庄軍司令官を助

新國家の完全な統制下に入る

わが軍の尊き犠牲

ス

同粋悪)の大デモ

計部長西尾忠方子を推ら西尾子の ・ 演奏掲載に就任せる林伯の後任に ・ 決した ・ 決した

駐米大使

更迭

全權首席隨員は

坪上部長か

東京一日委員会ので内田外根はこ ・ 「職務」を題出れので内田外根はこ ・ に職務。会を養しれ、而して有出 ・ に職務。会を養しれ、而して有出 ・ に職務。会を養しれ、而して有出 ・ に職務。会を養しれ、而して有出 ・ に職務。会を養しれ、而して有出

ンを店者

武藤大将の詮衡に委す

戦もある、備一部には山本条大郎 戦起も高く前紀第大使田中都吉氏 戦起も高く前紀第大使田中都吉氏 明然を信水が

『北平一日数』張學良は昨夜平津四十三民衆剛體代表の東北矢地剛復、長野抗日の議顧に難し左の知

に奮起を望む。「奮起を引きれるであらう、願はくば軍民一致國難遠からす國民の前に展開されるであらう、願はくば軍民一致國難をみたがこと軍略に關するものなので發表が許さぬ、余の決意は對滿手段に就いては今次の河北將領會議に於て完全に意見の一致 將領會議 の宣言書

に從ひ順結身が捨て、外部に當らんごす、願くば全國民衆一支後リリ防は全國軍人の重責にして河北將領の責特に重し、この國家危急の秋に會し地方建設、人事行政の刷新が組し、軍事の整理國防が協議した本會は昨年九月以來が、間の國難に信殺され内政外交を顧る暇がなか本會は昨年九月以來が、間の國難に信殺され内政外交を顧る暇がなか、「二十二十多』北支將領會議は本日閉會に常り宣言書を養表した。 河北將領會議に

場合山総死につき無満州國國務總 場合山総死につき無満州國國務總

自ら慕穴

鄭國務總理談

を請決設表して開倉するが、今朝 要養言ななず事さなつた、今夜の明日の今總倉詩において大倉詩詩 が着手し明日の大倉に出離して軍『北平三十日登』河北將領倉議は一蔣介花の軍要使命な帯び作方本仁』 將派のみ代表を派遣 ロ関係が知られる、結局内政的に 有ら参加せず、これを以ても現在 有ら参加せず、これを以ても現在 は、これを以ても現在 會議には蔣介石派から五名の有力

汪兆銘派は冷淡

日本軍の辛苦

に感謝

全權大使制は

の言葉がない 軍の辛苦に對

【新京電話】

趙立法院長談

馬出山総死につき趙立法院長を訪

ば彼な監禁して國籍に讒送司直 へ吉田大称、な像田駐征武官、飛一位を纏めてゐるが可暇を割いて辟まれ途に固法の建斷を受け触名 山岡関東長宮は明二日の上京を総 山市長等参戦の來読客の鯸総に多悲くれ我々の切なる希望より 出岡 長官上京を前に語る 裏も出ば始め私さ共に建國の同 われ 空ずの 案 は、永久案 馬出出は始め私さ共に建國の同 臨時的便法

支拂停止は宣傳か 團匪賠償金支拂停止聲明問題

林伯の後任 補飯副總裁問には此種 西尾子を推す なかったと言ってた

わが公使館張合拔け

数】貴族院研究會は一

得てゐる。 の統一と港灣 つてゐた。 (なって所謂「三 一般が得ばれるに至つたので本月アー と続か告げポリピアは八月六日か からて覚験布告かなすべく既に 解が から アンチャク かぶでは 前哨 『サンチャ ゴ三十日 数』ボリピ ルセンチン、ブラジル、チリー 「サンチャ ゴ三十日 数』ボリピ ルセンチン、ブラジル、チリー 「サンチャ ゴ三十日 数」ボリピ ルセンチン、ブラジル、チリー 小學校長を優遇

上述の如き騰貴がそ のは、関東州が新国

御申越夫第案內書送呈

政局外人課長 公金と鍵を持去り登廳せず

一兩日中に逮捕せん

「東京三十日参」民政策は裏村中 ・ 一日舎総称大阪では、一日舎総称大阪では、 ・ 一日舎総称大阪では、 ・ 一日舎総称大阪では、 ・ 一日舎総称大阪では、 ・ 一日舎総称、 ・ 一日会総は、 ・ 一日会と、 ・ 日本のは、 ・ 一日会と、 ・ 一日会と ・ 日本会と ・ 日本会と ・ 日本を ・ 日本を

の邊の事情を知るためでが判らない、山岡君の上



獨國粹社會黨大勝

「東京一日養」林鴻纖總裁に一日 「東京一日養」林鴻纖總裁に一日

2000

向もあり内田外間の裁斷顧る注氏の如き政治家な結果へ使に推

下院の第一黨を獲得

線選舉結果各派分野

計によれば各派の分野左の如も

つた

より逮捕さる様様である

關東長官

訪問の用務

共產派國粹黨

衝突

二七六

八九

ブ前首相當選

【ベルリン三十一日教】前首様アリューニング氏は今回の標連場で ヒットラー氏

題員滿解決 旅順市廳舍問

ブラジル等居中調停 一萬國の補助金交称は監局より内 一萬國の補助金交称は監通監した 「中華」ので監しは連続したき記通監した。 「中華」ので監しは連続したき記通監した。 「中華」の補助金交称は監局に 「中華」の補助金交称は監局に 「中華」の補助金交称は監局に 「中華」の相談の表記ので、 「中華」の相談の表記ので、 「中華」の相談の表記ので、 「中華」の相談の表記ので、 「中華」ので、 「一本、 「一本、 「一本 「一本 關東廳に訪問謝幹を述べ山岡長官 程したき旨な開陳滿場一 器を得たるを以て 順市常局者は一日午前十時市

ボ・パ兩國開戰

民政黨は除名 國研に参加 日發】梅木蘇灣出民政

高等官待遇五百餘名

協議の結果栗原彦郎代議士な除名 民政農村對策

出進洲滿社會險保命生之對陀奈加



大連出

所

6日本總支 o支部所在地 東京九 名古屋、

會社の經歷

職の下に今や全世界に一大生命保険網を 基き創立され低に六十有餘年蒙固なる組代社は慶應元年加奈陀政府の特別法令に その資産以能並に事業成績は断然群

其の内容が知何に時代に適應せるか御研で一路邁進令回滿洲にも進出致しました 質同により確實なる信用の基礎を築き得

我社特有の特長(部) 延長保險 三年义は五年の御拂込

投票者の出足非常に繁く昨夜の在 製工本目行はれたが午後になつて 製工を開発したが午後になって

八田滿城即總裁以三十

八田副總裁談

時山岡長官な旅順に訪れ重要

料は勿論利息も絶對に徴収しないのです契約保険金は全額支擲の燃り其間の保険 かる優待條件で加入者を擁護し得られる我社は世界屈指の大會社なるが為めに斯地様な気大な條件は他社の追従を許さず を保険し其間死亡の場合は

〇倍額支拂保險 僅少在增保險料 〇區間拂保險 満期迄の中間にて に契約金の倍額支排のであります で不慮災難が原因こなり死亡せ も場合に

礎の確實なる會社の領護定が第一の條件 表約金を三回に分割支援のでありまずか ~て保險の契約は長期に港る關係上基 女學賞金に充當には適當した保険で

我社の保険證券は日本帝國の法律を遵守

七百圓除の公市債を日本政府に供託してし加入者を保護する目的を以て時價壹十

信用の結晶(昭和六年度事業成績) の資産より更に二量の保険を結ばれて居

六拾臺億貳百拾五萬四千圓 **愛億八千六百四拾七萬圓**

現在契約高

四千河百河谷五萬河千周

拾貳億四千九百六拾萬八千團

オテルに於て書食か其にしたは久滿足の意を表し端紅一同技に

栗原代議士

大連市山縣通山縣ビル一階 軍結四五〇一番

米國水の女王

オリムピックの精華の

際の態度にあるためわが非備隊及び遊動響線隊は各々輕機關鍵所持の部隊が前線に出して動味し飯の動館を監視しつくあるが、の籍地に粉長崎長級一千名の電線なる部隊を有じ、更に後方八邦里の地壁に終八千名の部隊あり、民候は依然日清軍に射撃を得が南嶺守備隊及び遊動警察隊は極度に緊張し戦闘準備をなし直ちに撃退したが、賊は南邦三十一日年後七時二十分頭南嶺浦州園遊蘇響線隊よりの懶線によれば、肺臓骸の駒原局候三、四十名は突如南方に現はれたるた三十一日年後七時二十分頭南嶺浦州園遊蘇響線隊よりの懶線によれば、肺臓骸の駒原局候三、四十名は突如南方に現はれたるた か待つて新京展

夢の模様あり

「新京電話」

| 「「一日午後四時頃長春飛行隊で 」 「環を積んで第二回の爆撃に出動し **輕爆擊機出動** 匪賊の 警備會議 主力部隊を爆撃

部に召集し緊急緊痛會議な職能と

武装して附近地全體に新し殿軍の急により署員の非歌召集を信め新京の磐備に就いる急により署員の非歌召集を信め、新京の磐備に就いる。

數日前から 襲擊計畫 てゐるが賊隊の新京職隊は敷 戰鬪氣分橫溢

南嶺を見

避難婦人連の炊出に

腹ごしらへ

する兵士

「新音里語」竹槍等で身を固めた彫開線分、線 育な、たっ大同學院を訪っれることで、 がいて二甲餘りの泥濘路を南鎮に がいて二甲餘りの泥濘路を南鎮に が立十一日午後十時頃雨の深夜を

不一六八八

房具、寫真器類、其他歐米雜貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

元壽裝洲滿

大型市甲乙四八古

電話五七五五番

限らず直輸入の御需に應す

昭西メーゼル化學工業會計 総代理店園西ノローラー會社

洋竹竹竹

吉田特務部顧問談 「何かそんな噂さのあるここは国」

「いたが、滿鰻に正式にそんな申」
いてもあまり考へたこさなく、
いてもあまり考へたこさなく、
が祖間並みより考へたこさなく、
にゞ唯年相當減額されたので社 を教へと、軍働率めに、南京、北
夏中には復活の希望があるこの
でかけ廻った子息馬楽看、縣寮
では人事課で経典映正のため調査
には人事課で経典映正のため調査
では大使特派は、満州体合の階級
の目題については今のこころ
を権大使特派は、満州体合の階級
のしまってるない
のも考へてるない
でもかけ廻った子息馬楽看、縣寮
なは、本郷で経典映正のため調査
に対してものところ
を権大使特派は、満州体合の階級
のしまってるない
でもかけ廻った子息馬楽看、縣寮
によ人事課で経典映正のため調査
に居るか
ななる。
なるこの風説に點し土肥人事
なごを考へる馬鹿が日本に居るか
なる。
なるこの風説に點し土肥人事
なごを考へる馬鹿が日本に居るか
なる。
なる。

吹功するには

二ンが必要

來連したのは新任挨拶の

やるから、支那は、野日外変、

沈滯期を脱した 文東の工業界も

とでう、満洲の移民問題が主さして奉天にぬたのい事情は知られ、これかい事情は知られ、これかい事情に知られ、これかい事情にある。

中のさる三十日夜 滿鐵小須田課長視察談

して(一)なやれば自

片山特別仕立

脱ぎ捨てる

を加

ワイシャツの

三十一日午後六時頃是都憲兵隊の情報によれば午後五時四十分頃南平に輸馬匪賊二十餘名襲撃し來り我宇備隊はこれさ突戦撃退した『新れ新京襲撃の機が緩びつゝありさ『新京電話』 の腋脈わり、目下治療験と交戦中『新京電話』
・ 一年後六時五十分頃の情報によればわが南側が像隊が襲撃した騎馬廻賊二十名は単に斥候兵で南側南方には一千數百米の地點に二十分後六時五十分頃の情報によればわが南側が像隊が襲撃した騎馬廻賊二十名は単に斥候兵で南側南方には一千數百米の地點に二 天如南嶺南方二現 だ南嶺 南方八邦里の地 點に八千餘の有力なる匪賊 團現は

展院は依然日満軍に射撃を行いつ× っに撃退したが、版は南が一千米 れたるないて 一十一日夕南畿の倉本歩佐戦死の二十一日夕南畿の倉本歩佐戦死の二十一日夕南畿の倉本歩佐戦死の

賊團の主力

襲撃の

計畫

新京附近に動く匪賊

を中心に附近一帯の偵察を行びつ

めてゐる【新京電話】

滿鐵事業費查 定會議開く

飛行場を

附屬地の

警備嚴重

新京襲擊計 王德

吉林軍の王儀林部隊がそのお力さ なる、高梁の繁茂さ楊剛、徹なざ ある、高梁の繁茂さ楊剛、徹なざ の樹木が麝香さしてゐたため飛行 にあつた匪賊魔

滿鐵社員

地方部の明年度事業賢査定會議は

減額に虚傳 の給與

副總裁、人事課否定

ので弱つて**ゐ**る

大型 型 場点出、
東地震はな
東地震なる

> 身の上の事親切に判斷す 大連市ナニワ町(イワキ町の角) **秦相 運命鑑定** 見龍子來

る あら ゆ

(=)

社

說

意からの不注

第二日午後成績

石雜

日上酒洋日 第一石輪酒酒 本 外數

酒

の下に腰ごもらへに除念ない、記 事実信の機率機が下で勝ってある 小な評さす兵士を近い頭ブンくへ事 東大信の機率機が正に遊ってかる解定 かな評さす兵士をかられながら陳鬱に假職し 中前六時半南線を立つたが今解定 かな評さす兵士をが近に遊ってゐる かな評さす兵士をがない、記 事務を執るものにして 從前さ全然異らない、 私につき大概課長は 後

出來高/銀對洋 五千圓

麻袋變らず

準の賣り相當あつた 素 ろ引は小緩し當市手仕郷並に新規 ・ 本編 糸 定 期 綿糸引小緩む

八00

一六〇粁

多三一一三一四約 八六二六七二 數個個個相尺正六〇碼

立て公賣物件の下見は在貨所に於て三日、四日の南日とす 大同元年七月三十日 五房店掣驗緝私局內在貨 五房店掣驗緝私局內在貨 五房店掣驗緝私局內在貨

庫駐在員に就き入札人心得書縱覽の上入札せられ國境警察隊內及蓋復掣驗緝私局內瓦房店財政部倉後一時より瓦房店に於て行ふ入札希望者は瓦房店左記密輸入貨物の競賣を來る大同元年入月五日午

沒收貨物

内地議株役者は保合な傳へ常市場内地議株役者は保合な傳へ常市場とらず

便利

百二四打斗三

整調でそれが、(新定さらに財産を 生職をそれが、(新定さらに財産を ・ 水道係を

市

大連民政警の水道係は従来地方語、大連民政警の水道係は従来地方語、影響、大連民政警の水道係は後来地方語、大連民政警の水道係は従来地方語、大連民政警の水道係は従来地方語、中のさころ、意々まる二十九日よ中のさころ、意々まる二十九日よ 市民にどり

日

ありますが、幼稚園では大戦のひつけを利かないお子さんが相

●支那にも特有の蘇腕がある、悪に日本を各地土動脈が存在してゐる、鱖米各國は勿論のこと

つまり

掛け駅にして皆線美を譲るさころ、腰の一をれば今夏メリでもてはやされてゐる超モ 何です、この版水着はお氣に召しませんか、寫真にお目見得の さすがにパリの流練された人造だけ ンな水泳着です、前



おいものですから、後にして炊いないものですから、後にして炊いるのですから、後にして炊いないものですから、後にして炊いないものでごこの家でもその始いできられます。それだってで強りさうになった時には、御飯でなったものなって目先の變つなったものまったものまった。

思つたのが足りない位に変れてし たんごにつくり、無線の中へ入れれてゆでます。黄な粉をつけて頭く こってもなります。

めで を交ぜ芸者を一つつなぎに入れて コロッケ般にでも ゆでてつぶらたのさ、残り御飯さ おだんご形にで

る味かつけ残り御飯

なしの御馳走になります。挽雨さなしの御馳走になります。挽雨さ …「炒り飯」たくさん御飯が

野間清治著「榮えゆく道」。金鷹店にあり

はよいのです るならば、愛り御飯はその皮に

▼・・「まんじゆうの皮」又三

総で焼いて爪きます。 小さいお願さん方がおたのしみにですが、パンケーキよりやさしく す。子供にも大人にもよろこばれ われふ

なに利用

お困りの残り飯

「七飯」毎日少しづつ髪る らへておくさよ

奬むるも ない。

** リケン粉、ボチ、砂糖、製油を優しれているにもよいものです。メールではおりました。 に水を加へ、油をひいたフラ …「どりやき」これも御菓子 でんな敷いて蒸籠でむしま

一賣り切れになります

少し手を加へれば忽ち

こざいます。水洗のした壁りの神ないます。でいます。水洗のした壁りの神ないます。水洗のした壁りの神ないませてつくさ壁があっています。正月のお様ないます。では、 吹きかけた所へ、湯で流った下でいる本うけでなります。

・ すり鉢でつぶも、同じほこの分配・

お子なつかってもいとし、 芸然、でもおいしうございます。 味の素でもおいしうございます。 味の素

練磨、

自己の權利 心の分別工夫を加へて當面の仕事に没頭することを修養の第一歩とし、 徐すべき教として、私の悉く賛成する所である。就中修養に願し、書下 相互の和を中心として、我が威體の有難さ、我か皇室の有難さを深く味 を益することに努め、殊に人に對して「よせ」といふ如き退嬰的態度を 排し、「やり給へ…斯うして大いにやり給へ」といふ進取的方針を執り、 人を怒らず ある。私 はしめよる 而して本書の教訓は自己の建設より出發し、物の本来輕重を辨へ、內 のである。 は特に今の青年に對し、本書を熟讀玩味するやう衷心より之を 利利益にのみ囚はれんとする現代の人々の須く三省すべき所で く、世を怨まず、 正しい美しい社會の實現を期するものであつて、此の點は



お子達の缺點を 夏休中になばしませう 子供と同じ氣分になつて情ある お友達になつて遊んでやる事

のないお子さんのためには草花の を称なごを播いて芽が出、双葉が出 があるご思います、お庭がなけれ があるご思います、お庭がなけれ でななな事は非常に効果 があるご思います、お庭がなけれ なっの映覧を矯正されるには好機 の時機を利用してお子さんのそれ でも、幼稚園も今お休みなのでこと せん、紫龍館も今お休みなのでこ」は影響お繁所まで悪ばせる様にも手でなければ全うする事はできましてせう、次に自分の食べたお茶碗等するにはどうしてもお母さんの一年なやる後目を興べる事も一方法 あきつけく短線でおちつき 無年ながら変体みがすんで皆が一 総になりますと變な私ともが聞い 次に音樂會や繪の展覧會が下さい

イな使用して居られる家庭が多いいかか 歌ごもが傾か 時しましてもいめか 歌ごもが にかか ましましても

かれてにあきつぼくおちつきが

ちらのお子さんはごうし

そして何だかがさり

初めまでがうるさくても順においればきつさ子供もお洗濯がしたい てハンカチや自分の小さいも

の氣分で子供に接らないで子供と
を終り干渉が過ぎない様に、大人 お友達になって遊んで動きたいも 洗濯させる位にして後の濯き洗ひ

何か時もつけますさ「イヤ

かな張り上げて歌ふのです 「ごこ 内容は全く知らず、たゞ得意に大ドでと申すのです、子供は歌詞の で替つたの」ときょますと 子供のために氣ながにご して他の者にさせたり せる習慣をつけて下さい、

ってすってするのな嫌いでも出に遊ぼせて難いたいで自由に遊ぼせて難いたい 母さんの便利のために さか「これでおしまひ」などと 猫いてゐる場合は「も ませんから夢中になって繪を ・子供室を綺麗に貯つけて 、子供室を綺麗に貯つけて て散らしたり、汚し、 て散らしたり、汚し、

面に於てきびしくあつて欲しい この他子供には時の観念は いお母さんであるさ同時に 空氣は圖のやうな野流を起

のあいてゐるのな敷いておくご解のあいてゐるのな敷いておくご解

それから冷蔵庫がいたむのは主さ して内部のトタンが膨くなるので 神麗な雑巾でトタンか拭くこ にして充分乾てからしまふ事等 る事はなく使ばれます

婦人聯合會の

誇張もない 又本書は處世上の心得につき、微に入り細を穿ち懇到周密を教訓が下

全議婦人際際職合會の兵士ホーム 大月三十一日まで越野が出願中の 大月三十一日まで越野が出願中の 大月三十一日まで越野が出願中の 大月三十一日まで越野が出願中の 大月三十一日まで越野が出願中の では、されてあるが、決して窮屈な融通の利かないやうなものではなく、 が其の根柢に横はつてゐる。 では、一日まで越野が出願中の では、ころ語があったので真に活動の人格其のものの好く賣配がよどにでいて、 が其の根柢に横はつてゐる。 とするのであつて、最も當今の時勢に適し、将來の國民を神 春風胎蕩、和氣靄々の間に社會を利し、國家 同君

誰方も知つて置きたい 冷蔵庫の使ひ方 冷える理由は斯う けのビールやサイダー果物等は一の際に入れておき、たど冷やすだとは上 四度としますさ中段は三十八度、 領は上の機ほご冷たく、上が三十

て要す、植物要の不良導體さして要す、植物要の不良導體さしたコルク、鋸屑、石綿又はッにはコルク、鋸屑、石綿又はッにはコルク、鋸屑、石綿又はッにはコルク、鋸屑、石綿又はッとう冷蔵庫内は乾燥した冷めた

代るものですから扉の、期間よびよく外へ出て、暖い外氣さ入 ほご注意して素早く、又解かに代るものですから犀の、開閉は 事のないやうに使ふ前によく 扉が少しでもゆるんであたり 、面の中の温度は何所も可な てはなりません。

私生活の一つの酸粉で

修繕か難むなりして完全にしてら、うすいラシャなつめるなり ら使用する事が大切です。 、若し聞いてる所があるやっ

文部大臣 鳩山

一郎先生

英國タン

ッキング材料

式

店

む讀を道くゆえ榮著新

通ずる大信念

氷はタオル等に包んで入れてな 思ひつきですが氷シ

版處世上の て、一気に つに感ぜら 教訓を述べ 規はれてゐるので、

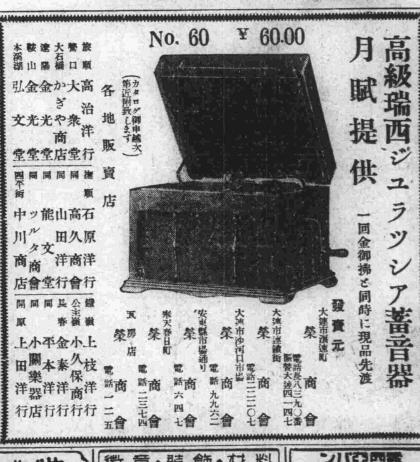
の終りに不用になった時には強してきです。これは同君が其の半生に於て世の風潮と聞ひ通したる後今日の如く事業を離な権能でトタンを扱くことこれは同君が其の半生に於て世の風潮と聞ひ通したる後今日の如く事業 の大成功をなすに至られた真剣な貴重な經驗から筆を下し、些の虚飾も く道」は野間清治君が自己の體験に基いて事業道徳に闘する活 心得となるものと信ずる。全篇を通じて同君の眞情が率直に られたものである。事業道徳とは申しながら、其の総でが一 れ、讀者をして恰も陶然として芳醇に醉ひたる如き心持を以 **最後まで讀み畢らざるを得ざらしめるのである。** 一行一行に熱き血が通ひ、高き呼吸が響いてゐるや

決して卑近な談義ではなく、天地神明に通ずる高尚な理想、偉大な信念 本書は何れの題目も平凡な質例を挙げて極めて平易に説かれてあるが からであらうと思ふ。

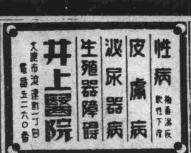
くて野間君の理想は人々互に「仲をよくする」道を修練して明 上練磨、人上練磨、天上練磨を説く所には深く非鳴せざるを得



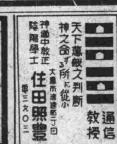












■388705798番

一會社製

元

大 連

ルメットパッキング

商

築 町







水軍通譯を

防卵水に努

新義州の浸水

安 東山000503006 ハワイ0010203006

警備道路新設

離せるもの三十戸に建し府内大和一十九日午後一時炭東より来に淡水豪厳七十戸、蘇堤防上に登 【鳳凰城】關東東特務部県【安東】廿九日新蘇州外縣田臧で 敬言伊州江北以此 対別 記

鄭桂林軍拉去す

生死不明の土井本氏

近れ等に懸する者を北平に連行と なると近來學與は日本人通識又は は日本人通識又は

を の の で ある を を を で ある で ある

の 『東天』打通線一帯に経験を概ふ 一萬人分の像時活動液を送り始の 『東天』打通線一帯に接触され、兵匪 死者機構に依つて谷戸縦に発験での の吐瀉物が各所に放置され、兵匪 死者機構に依つて谷戸縦に発情の の吐瀉物が各所に放置され、兵匪 死者機構に依つて谷戸縦に発情を変しまり、一日敷十名の死者に が、一日敷十名の死者に が、一日敷十名の死者に が、一日敷十名の死者に が、一日敷十名の死者に が、一日敷十名の死者に が、 一日敷十名の死者に が、 一日敷十名の死者に かいました。

警察の新陣容

牛乳

第洲牧場 電話六一三四番 アイスクリーム

パタクリーム

實印

日本橋際で新三五八四番

大道美濃町二五電六六八八番を職を病む方は

辨天堂並風呂崎

山通り 小林弘七支店

にんしんあんま いまらみ其他腰痛手足の痛む御方程

瓦

房店

三時半より安財 震電され

五天地(転天附

葬儀用具品騰し

天皇祭

数移管問題、大阪本部設置論頭大阪教育問題、大阪本部設置論銀行を

不話會 際原地が委

愈よ開局

古本

接壤地郵便局

大石橋

モダーン車である

護店 場所能登町飲食店希望の 電話二一四五三番へ名問合

本書 諸病無ハリ炎薬門療院 漢建町二○一番電車停留所典 特帯大丈太郎 竜四六九二番

ホネ

川田行正(電三七八九番) ツギ苦練削二三二

死體放棄の有樣

打通線一帯のコレラ

之より先馬軍部力

四月二日馬出山は軍 部長の軍職をすて、親族な職

の援助の下に、展園さ激 して、物品を一物も残さ して、物品を一物も残さ したが、各要所に集合し したが、各要所に集合し でるたため幸に何の被害 でるたため幸に何の被害 でるたため幸に何の被害 でるたため幸に何の被害

日流南城六大北門外の瀬底の曠野日流南城六大北門外の瀬底の曠野上めたるら穴は城々と増加し甘九上のたるら穴は城々と増加し甘九上の大路を入る院さ

今や湖南在住民は焼

一士の遺電四十三機は三十一日午を 際し襲い線性される第〇駅の駅 と 北流における 軍威討伐に

大師つて悲しき跳説の途についた 前七時十五分養列車にて脱隊 憲陽 前七時十五分養列車にて脱隊 憲陽 で北より着奏と市 大時世分種列車で北より着奏と市 内富士町機職市に安置され一日午 後

奉天附近の農場

全滅の

狀態

安東惜敗

對ハ大野球戰

等千田(安警) (浦嶽總裁賞 1

を新築するこさに決

大連市吉野町六 電六三一一番 り大勉强は名古経旅館

クサ

連日の雨降り續きで

王爺廟の水害

安東陸前球場でハワ

く無程能整後を送る、 十日振りの候様に繋ま 十日振りの候様に繋ま

帝國創造型、大學(打太儿) 篠原

場人郷な購入販替ることゝなつたが口、の剩合自動車は老齢に入つたので

楊柏堡東衛間の交通連絡に使用中

青帝居 電話ニート

大恵市二葉町六○ 鈴木丈太郎 ぜん そくの灸 鷲四六丸二番

電話六六八八香へ

乘合自動車

「洗繭」

一洗繭」

一洗繭に整鍵せる者の談によれば、

一洗繭に整鍵せる者の談によれば、

一洗繭に整鍵せる者の談によれば、

一洗繭に整鍵せる者の談によれば、

日

勸業公司白音太來農場主任

大北門、小北門に したるも彼等の避難撃きぬめ今のにた十数年來の大雨 一段にして深き所は一支五尺に及び

家屋あつたが人畜には被害ない町、雲井町の一部にも若干の浸

四十三勇士

悲しき凱旋

日下洸波軍砲兵隊一ケ艦三百名及所職死者一人も無き機械である、

高橋氏當時を語る

七日大呼騰河の五道溝に向いた日類山に入り北方に向い 通遼を襲つた

部隊で共同して追撃を開始し 南地區にて泥々河を渡りつゝお南地區にて泥々河を渡りつゝお 河を渡りついある 甘菜、

洮南附近の大洪水

の結果松浦武男氏な警察院 に於て後に鷺冠山滿鐵保総が三十一日午前十時風城縣

匪賊の脅迫狀

(四)

●に三十日午後六時頃次の如き 困ったものだここぼしてゐる なもので見られてゐる、金會長は しめてゐるが

無順の日程無順の日程

厚き人である

局養生以來數係事合的資金 特殊又郵送大連山縣適安田生命民は大正十四年四月瓦房店公廳堂 特殊又郵送大連山縣適安田生命民は大正十四年四月瓦房店公廳堂 特殊又郵送大連山縣適安田生命民は大正十四年四月瓦房店公前

フョ

かどろ

奉天で舉行の戦歿者慰靈の

全滿柔劍道大會

家政婦

1川泊込一側より

日際町たじまや電六

學生劍道軍

居る、なは新任機動使局長は元素に居る、なは新任機動使局長に任意派氏を洗剤郵便局長に任意派氏を洗剤郵便局長に任意

関端二米突牛宛

十五日夜季天方面に逃亡と局員の十五日夜季天方面に逃亡と局員の

福井鈴木兩氏に

こさになった

唐告部電話は 三六九五 香です

記念品贈呈

店公學校長福井優氏は今

洮南郵便局長

水に親むブールも態度流行の飲め水に親むブールも態度流行の飲め

八孤山!

で以上で何れも午後四時より漸緩進程は次で行ふ客であるが無順軍

國學院大學〈同十三名

事務実任さなり、本署内護州本巡古は松樹派出所に轉じ長間巡路は

日案内

本署司法内献さなつた

フールも中止

満洲國旗飜るも

交はす戦捷

を間を幸露山軍さた作 平司令 鄧鐵梅 増配し絶え 間なく巡察を 行って戦船してゐるが要所々々の立嘴を

盛。在前

のこなり在住民一般より概念を募りて長、谷東區長、小川西區長養地人の紫縹薫著なるを以て極智地が投て、石井縣

を全た来り に国長養地人 智字 速成教授

恩給年

・電話と金融

旋風襲來 し續いて同前精米

アンペラ工場

封線技術の視角より銀質週報

表でに地が事務所度移孫に申込ま 関発する事さなつた、八月十五日 はの元のが参に歌ゆるため記念品を

琴古 統 朱連二葉前] 五 民八指府 名和榮次郎

店橫入

院外者有段者の 寄贈による荣

池南城々外の

五十支里に三十支里の大湖

憲兵隊司令官賞) 等野邊(奉警) く具體化する改取であるさ

開原警察署 特別警戒

金、食材をうけ今秋までに官宮三十戸で作を書くては一番のでいるという。 選したがこれら記載通り極めて始まって格さは一十九日正午から試 キップ権さは一年の地震砂密防止を係 大修理が終つた古城子露天堀西ス 職署では署員の増員に伴い官舎 警察官の官舍

登家 黒石唯向ふ山溝籔宿舎教 電新四四一五 信濃町三宅単分 知外出現会は 電話工人工工程

貧室 宰将四圓以上卷稿 章料八圓以上應需 信濃町市場止門前(木村電箅) 鶴見 解科盟院

大連沙河口大正通八五三共商倉 不思議に良く効御試あれて 楽・大學ミッテルの出現 特人病、内膜、喇叭管、卵巣炎、 等、リ炎病療院 大連市渡速町五丁目二百一番 大連市渡速町五丁目二百一番 大連市渡速町五丁目二百一番 ので、卵巣炎、 ので、卵巣炎、 ので、卵巣炎、 博多堂

ムラタ療院

强力治淋新藥 義先生創製

電話七九〇三番

(岩代町寶館筋向浦ン警域町五四 (岩代町寶館筋向浦ン警域町五四

事門の修繕は

実板鈴木式、編門式 ・ 本頭用具 と単校、幼 ・ 本面の ・ と、 ・ に を は ・ と に を は と に を は ・ と に を は ・ と に を は と に と に を は と に と に を は と に を に を は と に を に を は と に を に と に を は と に を は と に を

金融 会社官公吏の方に手続く 小切 長の根準にも囃子 割引手帳 日本の一次四日仲町四九松光社館〇一六四 日本の一次四十二二番社第三八八三へ

大張時家

詹婦婦 派遣

雜

引越情報 養送迅速通關手續 憲比須町五九電話四九四三番 恵比須町五九電話四九四三番 本十から御用命を顧びます 市道には特に幕門の技術者を何は 本ますから御用命を顧びます 古市運送店

大連市三河町二 際院 | 虚 病

電九四三七番

電話200645世 西通九番地 電二二三九三

貸衣 裳 日陸町

日底町 さかひや 第億用

三河町池内 電話八六七五番

金三拾銭増

不用 品篇價質人爾納次幣療上 「ワキ町 新古寮 電七四三五

阪本

不用品賣買

早川協科際大連市西語九二常盤橋附近大連市西語九二常盤橋附近

石井家畜病

8 場心 話電·話播盤常連大

来性病特効薬(市内) ・ 大然党職局 接替大連一三十六番 ・ 本力 タリジン錠(遠配)

字和川流 胃腦病、神經系病 開腦病、神經系病 胃腦病、神經系病 時期出身後田鍼灸療院 時期出身後田鍼灸療院 一個人病、肺尖肋膜 地震藥更動力及順疾離監を歐迅 地震藥更動力及順疾離監を歐迅 広奏小路の万震屋質店

著的場所、食料品店にあり 電話五八四九番

コレラ流行 油筋大敵皆れぬ先きに 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ萬病撃滅、雄胃繁聚、 解人類に効果像大 聚人類に効果像大 聚合素に発生

五 大連市演路町 大連市演路町

ヤナギヤ

商 場 保険郵便掲載エグ金融 市面三五電流六六三大重義内は 中日洋行 電話六六八二葉町六 を開 立陸壁町県北須町電門 中日洋行 電話六六八六番 中日洋行 電話六六八六番 中日洋行 電話六六八六番 東京でするも を装置質は何さ云つても を装置質は何さ云つても を表面では を表面では を表面では を表面では を表面では を表面では を表面では を表面に を表面に

投資 気が大器関に付至急

ミッワ附添婦會

自動車運

五(悪比須町停留場が上海市学町二番地条町コー番地条町コー



吸一門湯谷 十美包の世一倍量

用 何ル 及 量個御買上が毎に

(日曜火)

贈呈數は壹百萬個限りです賣切れにならぬ內 御近所の藥店にて直方に御買求めを願ひます

其効用

製劑顧問 ドク トル 松尾 道

ロ中殺菌劑を配合

す

健胃整腸剤を配合す

ばチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中に

從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へ

於て完全に殺菌し、依つて之等傳染病を豫防す

從つて胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を増進せしめ下 痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

興奮劑及强壯劑を 配合す

從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力 を回復旺盛にし健胃剤と相き って肉體の強壯を計らしむ

◎本日より直ちに

御常用をおする的致します

清凉劑及美音劑を配合す

從つて其特有の芳香により口中の悪臭、悪熱を除 從つて精神を爽快ならしむ き、袪痰劑は咽喉の乾燥を霑し、音聲を美化し、

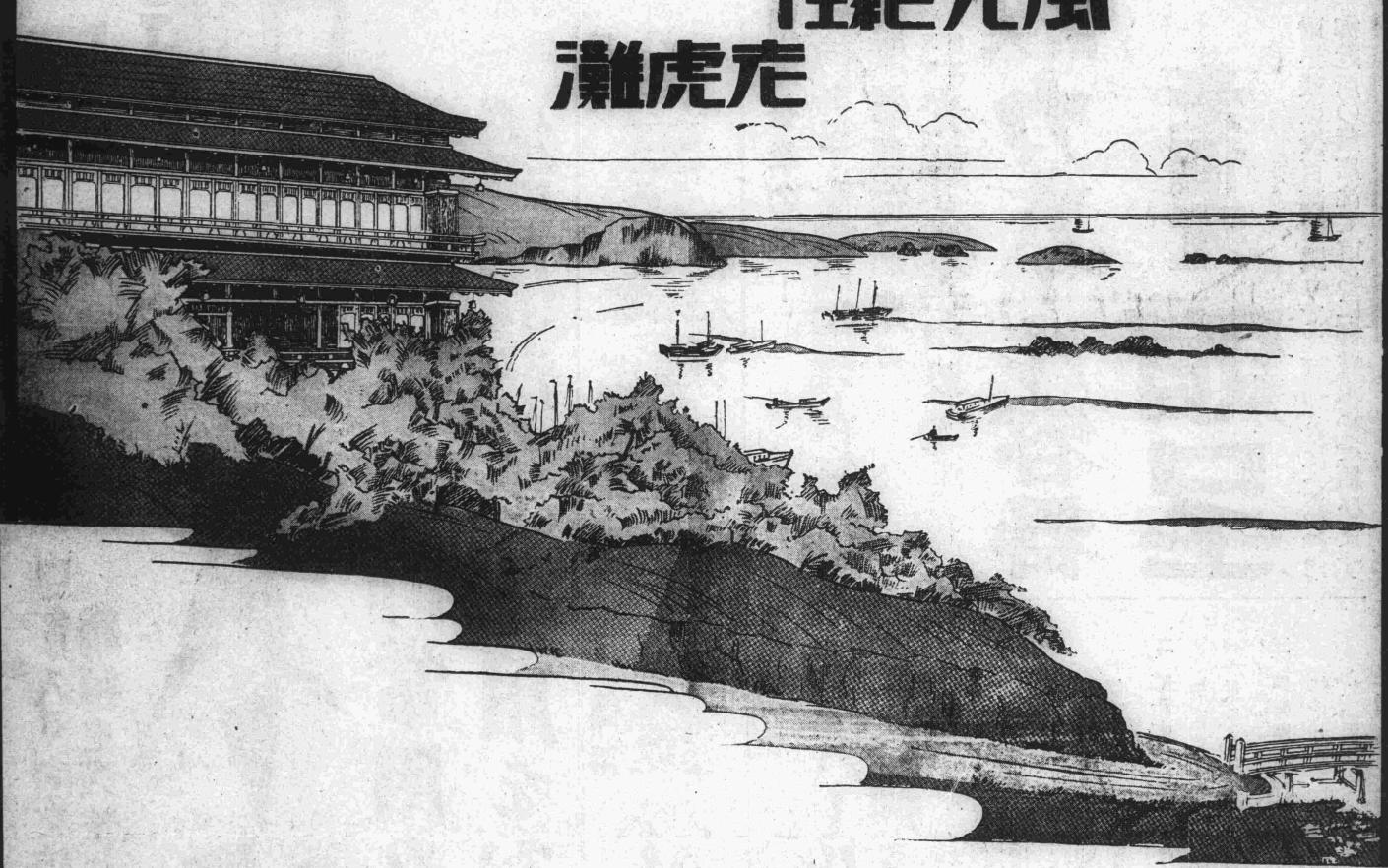
◎故に皆様の保健の爲めに

◆ 新 務 勉 强 の 時 を 望 む 時 に か い 時 で 望 む 時 に か い り き 時 に か い り き け に か り に か り に ◇悪疫流行の時 めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身をカメールの二三粒を口中されたし、本剤を口に含 爽快にし胃腸を健全になすの効あり ♦飲 ◇疲勞したる時 ◇音聲を使ふ時 ◇酒莨を召上る時 ◇遠足運動の時 ◇汽車電車に乗時 食の

ポケツト容器付 丁字形容器付 御勾玉形容器付 **形容器付** CH-IID 四十八日 金十四 日十個 (金十年) 四十四 二百五十粒 Ξ 五 百 百 百 粒 粒

のカベルは 全國到る處の藥店にあり

東京市日本橋區水天宮前



た連志虎灘

料 凉白 理 風砂 新 喫 松

披露や招宴の會に

睦まじき御家族連れに

娛樂や慰

勞の會に

ル上競技の

買業再敗す

岸、嘉納委員から提言

屯で發見隊活躍 **%店到着**

平天の全滿柔劍道大會

事等學校野球大倉浦州康漢會に優 大職所職等に依つて組織する大連 なつたのでその行を貼にするため なったのでその行を貼にするため なったのでその行を貼にするため なったのでその行を貼にするため なったのでをの行を貼にするため



社主催大朝大連支局後經 大商送別野球



鴨緑江で椿事

日下極力捜査中【安東電話】 目下極力捜査中【安東電話】

京県 9

を内地へ歸つた。

抗庭球試合

リ満原職場に放て送別飲合を駅行、 すること、なつた、大職体樂部の すること、なった、大職体樂部の メンバー左の姫し

數為松田田原味島藤正賀田 西島県東野 手島県最野野 指一二三遊外

レラ三人

もつた消滅の名物男だつた。 サダースにあまる練名を や――中ダースにあまる練名を

吐瀉の後死亡

員張出連大 通縣山市連大 社會式株産物井三 內掛板機店支連大

大連市監督通

『ペルリン三十日蒙』北極圏の旅るドイツ飛行家がロナウ大脚は うデオを通じて在るペルリンの大 人に繁じ左の城く世界一馬飛行部 会はこの飛行を置けて世界一馬飛行部 が決行するその航路はジカゴを が大行するその航路はジカゴを がアリテイシエ、コロンピア 州ブリンス、ルーバー島を出景 日本に向けアリユーシャン群島

局主催第二国西部大連軟式野球ー十一日舉行された本社西部大連

西部野球大會

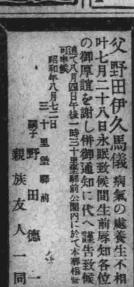
グ大尉の世界

一周飛行計畫



二女賀壽美





三十一日盛順に養生した吐鴻忠者 整電機能を接つた結果同日午後五 教便町四谷熊二男公二つに関して 教便町四谷熊二男公二つに関して 新花月附近の 安温速略を除した、なに同人は 旅送等とれず窓に左の娘と外定を延りされてあたがフランス鯛の松藤出で地定

佛抗議容れられず

八百米第一議選のA組はカナダの

日本チームの出

第一日の

A組 一着ケンアング(米)一分五 一番 エドワーズ(カナダ) 二着 エドワーズ(カナダ) 走高跳の經過

から 大谷岡得証表左の

米國第一位

が選手さ解笑問奏能を

ポステル(米)一

つかかぎ

眞保孃の記錄

院上競技能の決勝たる走高時に 我木村、小野殿選手を売べて開始 までは機選手でも見事に購んだが もでは機選手でも見事に購んだが た四になり木村は三岐でも嫌べす

国四四九一番

於開運の道へ数へてゐらる。獨可で心配し居らずに來つて先生の法 大奏けられよ。其の運命を知る事神の知ら 大奏はられよ。其の運命を知る事神の知ら 大婦相性 適業選定 生兒命名 病難生命 精理指導 人事百般責任鑑定の需めに應ず 有志の懇請に依り特に八月一日より五日 「迄責任鑑定 特別鑑定受附 朝九時ョリ鑑定ヲ開始シ夜十時閉之 「変責任鑑定 「表面別正面が表表とした期 を選集を 「表面別正面が表表とした期 を表面が表表とした。 「表面別正面が表表とした期 を表面のに應す

不思議に當る

組合

本学代より画際球場にお 大学代より画際球場にお 大学では、一次のイギノブリカ、 大学では、一次のイギノブリカ、 大学では、一次では、 大学では、一次では、 大学では、一次では、 大学では、一次では、 大学では、一次では、 大学でより画際球場にお

を送つた、更に市内八幡町二八番を送つた、更に市内八幡町二八番町二十分ごろ吐湯ななして飛行際に外郷

てゐたが、いよく新國家に探ではなく一人能のて極楽を練つせいと一人能のて極楽を練つせい。

その年來の主張は「富敵富國

地前養寺(水)も三十一日午後三時であより吐瀬を始め死亡したのでて、水連署では前二者同様婦似者として死性を繋縛続に送った

人自炊してゐたのでです物を大きな家の窓を締め切ってたく

一、駐在地 長春、奉天、大連各地一、福希望の方は履歴書傳送付われ直倉日通知す一、高級優遇招聘す一、高級優遇招聘す

片倉生

倶樂部野珠殿は三十 奉天野球戰

市内北端子二十番地花衛年二大館市内北端子二十番地花衛年二大郎 19時宅後敷回に耳り吐瀉をなった。又楽町番外九十九間もなく死亡、又楽町番外九十九

生來連次海灣

際松尾町

ぜんそく治療

菊正宗 養 公 商店 たるは獨り菊正宗の光榮なりでも間無審査の賞様を得り其麗質を絶讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞様を得し、大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續入ケ年に 字の最高名譽

莉

正

三国五十銭より 元集新洋行

白夏

ズ服は東京

一圓五十



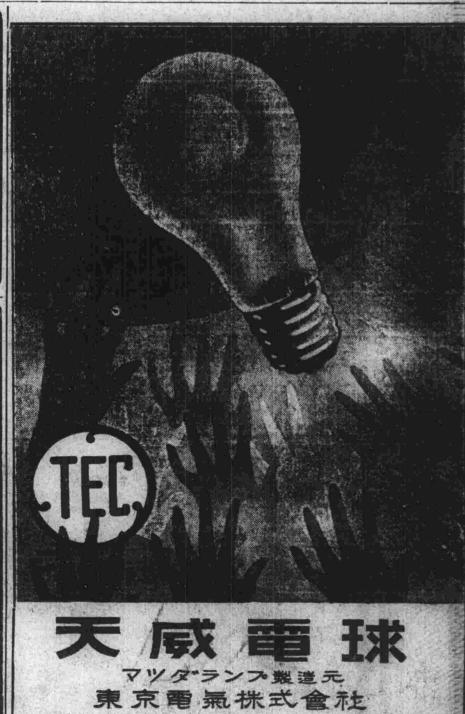


(N)

時 雨煮 **漢**行

そ織物、絹物の沙滑し

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC9TD



な 味べる、新意匠

ございます 店等に 店等に

六個入

十錢